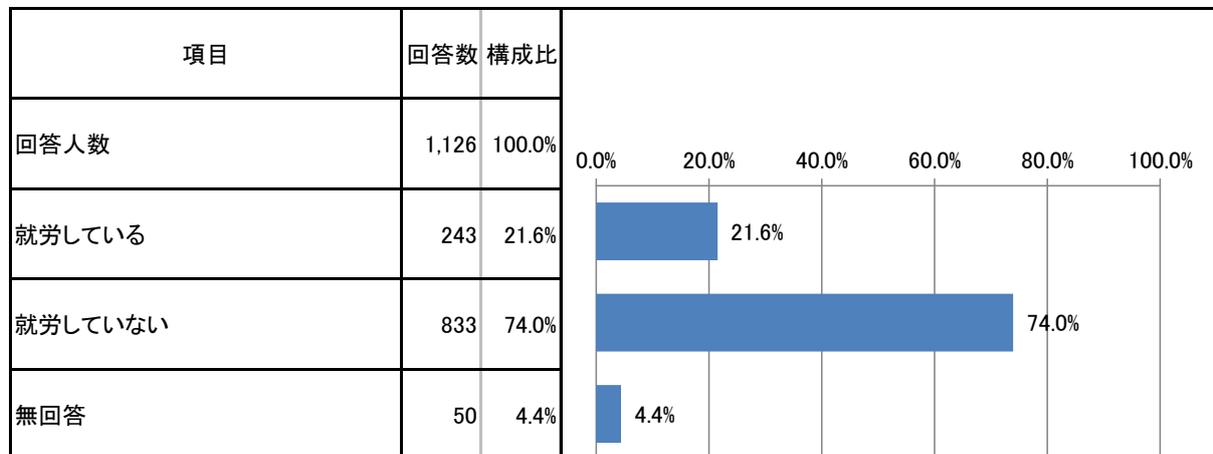


問1 あなたの性別や世帯構成などについてお聞きします。

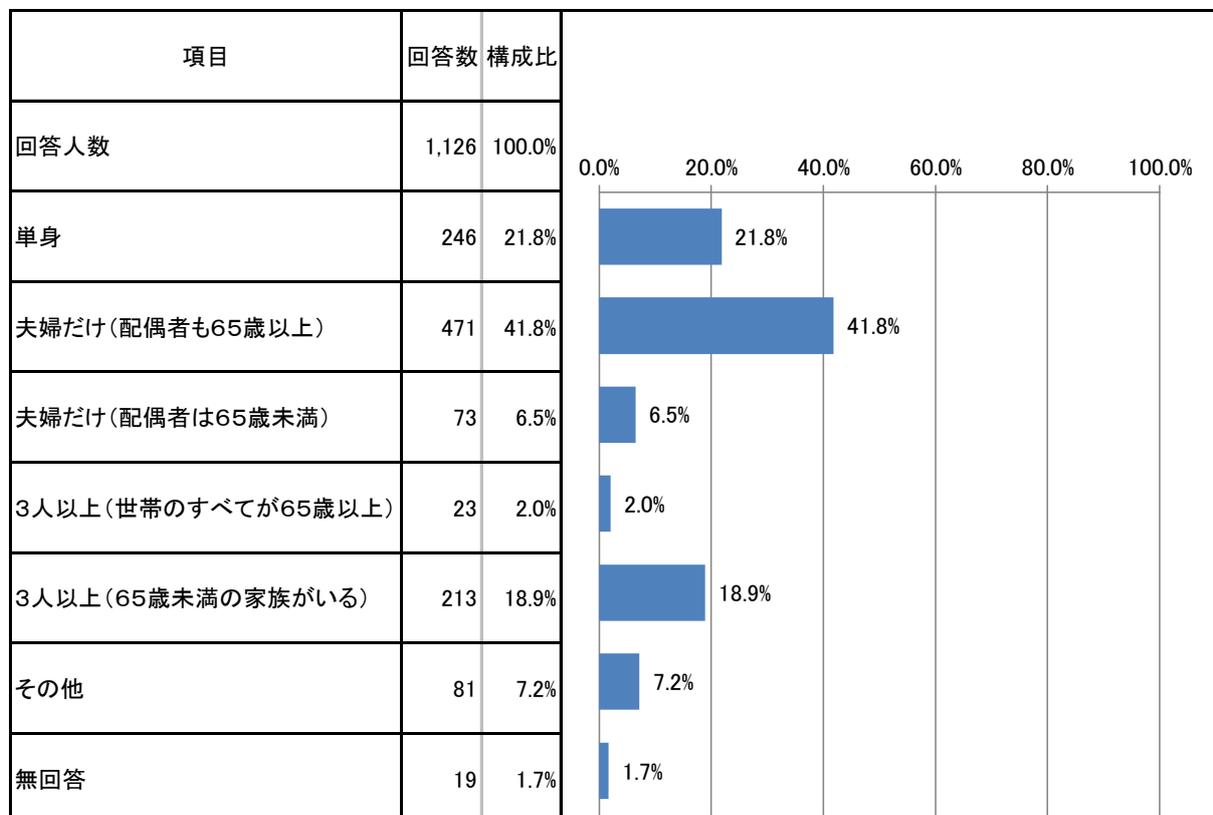
(2) 対象（封書の宛名）の方の就労状況（平成26年10月1日現在）

就労状況については、「就労している」が21.6%、「就労していない」が74.0%となっている。



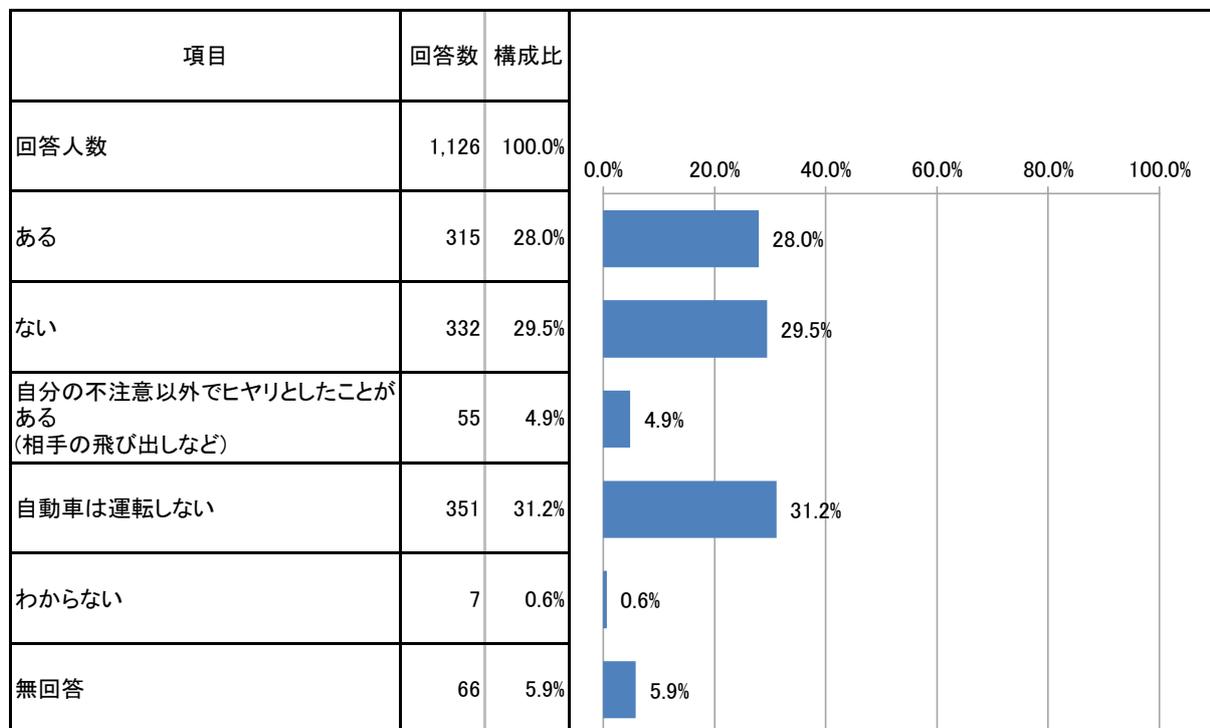
(3) 世帯構成

世帯構成については、「夫婦だけ（配偶者も65歳以上）」が41.8%と最も高く、次いで「単身」が21.8%、「3人以上（65歳未満の家族がいる）」が18.9%となっている。



問3 あなたは、自動車運転中、自分の不注意で事故に遭いそうになり、ヒヤリとしたことがありますか。(ひとつに○)

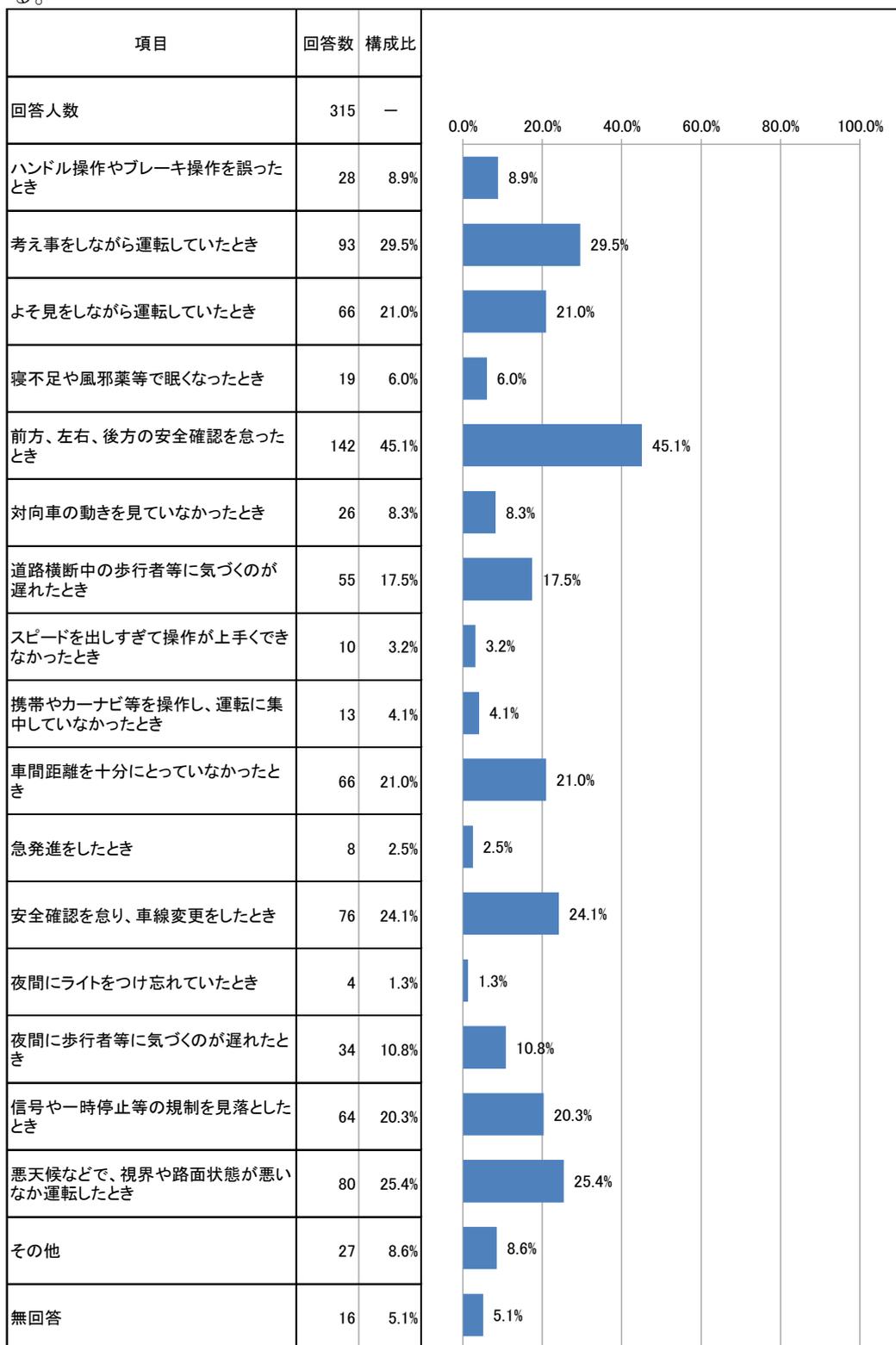
自動車運転中、自分の不注意で事故に遭いそうになり、ヒヤリとしたことがあるかについては、「自動車は運転しない」が31.2%と最も高く、次いで「ない」が29.5%、「ある」が28.0%となっている。



※問3で『①ある』とご回答された方にお聞きします。

問3-1 あなたは、どのようなときに交通事故に遭いそうになり、ヒヤリとしましたか。（あてはまるものすべてに○）

どのようなときに交通事故に遭いそうになり、ヒヤリとしたかについては、「前方、左右、後方の安全確認を怠ったとき」が45.1%と最も高く、次いで「考え事をしながら運転していたとき」が29.5%、「悪天候などで、視界や路面状態が悪いなか運転したとき」が25.4%となっている。



【高齢者】

【属性別特徴】

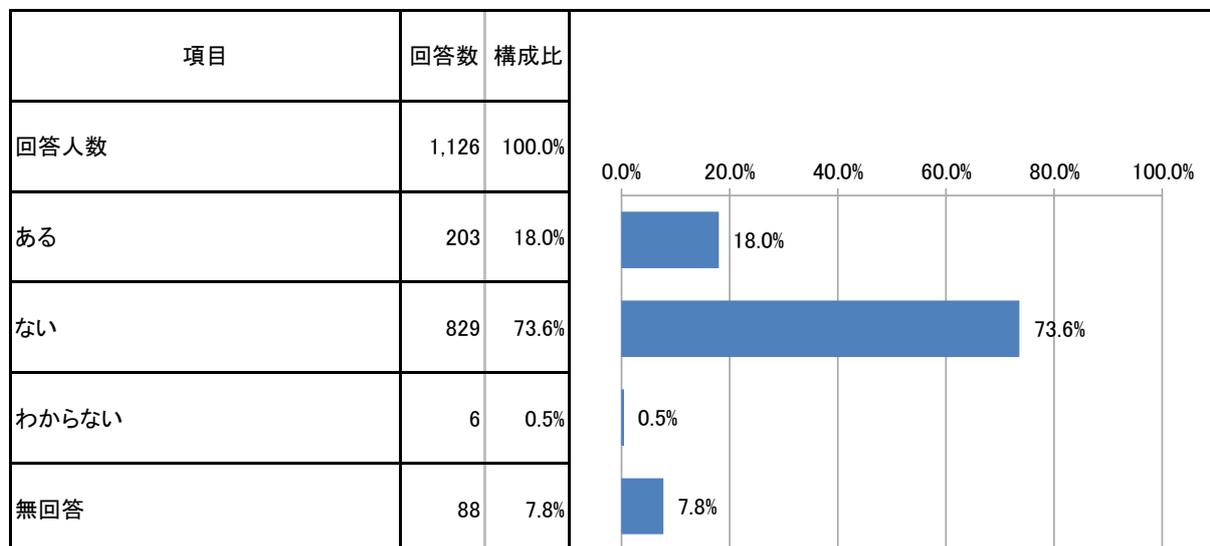
性別では、男の「よそ見をしながら運転していたとき」が26.4%で、女の10.3%に比べて高くなっている。

項目	回答人数		性別					
			男		女		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	315	—	208	—	107	—	0	—
ハンドル操作やブレーキ操作を誤ったとき	28	8.9%	17	8.2%	11	10.3%	0	—
考え事をしながら運転していたとき	93	29.5%	61	29.3%	32	29.9%	0	—
よそ見をしながら運転していたとき	66	21.0%	55	26.4%	11	10.3%	0	—
寝不足や風邪薬等で眠くなったとき	19	6.0%	12	5.8%	7	6.5%	0	—
前方、左右、後方の安全確認を怠ったとき	142	45.1%	104	50.0%	38	35.5%	0	—
対向車の動きを見ていなかったとき	26	8.3%	18	8.7%	8	7.5%	0	—
道路横断中の歩行者等に気づくのが遅れたとき	55	17.5%	42	20.2%	13	12.1%	0	—
スピードを出しすぎて操作が上手くできなかったとき	10	3.2%	8	3.8%	2	1.9%	0	—
携帯やカーナビ等を操作し、運転に集中していなかったとき	13	4.1%	11	5.3%	2	1.9%	0	—
車間距離を十分にとっていなかったとき	66	21.0%	54	26.0%	12	11.2%	0	—
急発進をしたとき	8	2.5%	4	1.9%	4	3.7%	0	—
安全確認を怠り、車線変更をしたとき	76	24.1%	55	26.4%	21	19.6%	0	—
夜間にライトをつけ忘れていたとき	4	1.3%	2	1.0%	2	1.9%	0	—
夜間に歩行者等に気づくのが遅れたとき	34	10.8%	29	13.9%	5	4.7%	0	—
信号や一時停止等の規制を見落としたとき	64	20.3%	40	19.2%	24	22.4%	0	—
悪天候などで、視界や路面状態が悪くなか運転したとき	80	25.4%	49	23.6%	31	29.0%	0	—
その他	27	8.6%	14	6.7%	13	12.1%	0	—
無回答	16	5.1%	9	4.3%	7	6.5%	0	—

【高齢者】

問4 あなたは、この1年間（平成25年10月から平成26年9月まで）に交通安全教室（講習会などを含む）に参加したことがありますか。（ひとつに○）

この1年間の交通安全教室（講習会などを含む）参加状況については、「ない」が73.6%と最も高く、次いで「ある」が18.0%で、「わからない」は0.5%とほとんどない。



【属性別特徴】

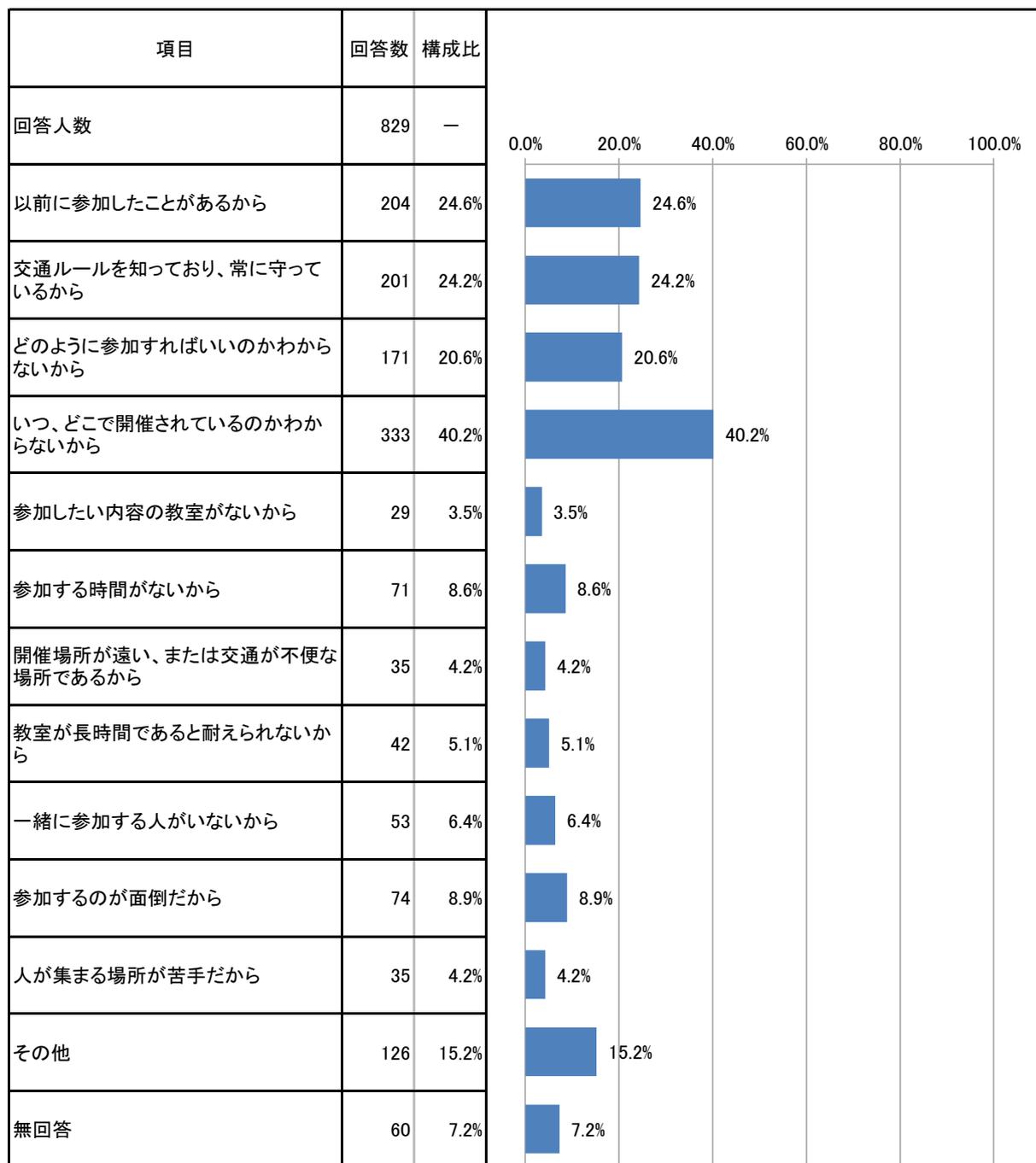
性別では、男の「ある」が28.6%で、女の9.4%に比べて高くなっており、参加状況に性差がみられた。

項目	回答人数		性別					
			男		女		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	1,126	100.0%	503	100.0%	617	100.0%	6	100.0%
ある	203	18.0%	144	28.6%	58	9.4%	1	16.7%
ない	829	73.6%	338	67.2%	487	78.9%	4	66.7%
わからない	6	0.5%	1	0.2%	4	0.6%	1	16.7%
無回答	88	7.8%	20	4.0%	68	11.0%	0	0.0%

※問4で『②ない』とご回答された方にお聞きします。

問4-1 あなたが、交通安全教室（講習会などを含む）に参加したことがない理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

交通安全教室（講習会などを含む）に参加したことがない理由については、「いつ、どこで開催されているのかわからないから」が40.2%と最も高く、次いで「以前に参加したことがあるから」が24.6%、「交通ルールを知っており、常に守っているから」が24.2%となっている。



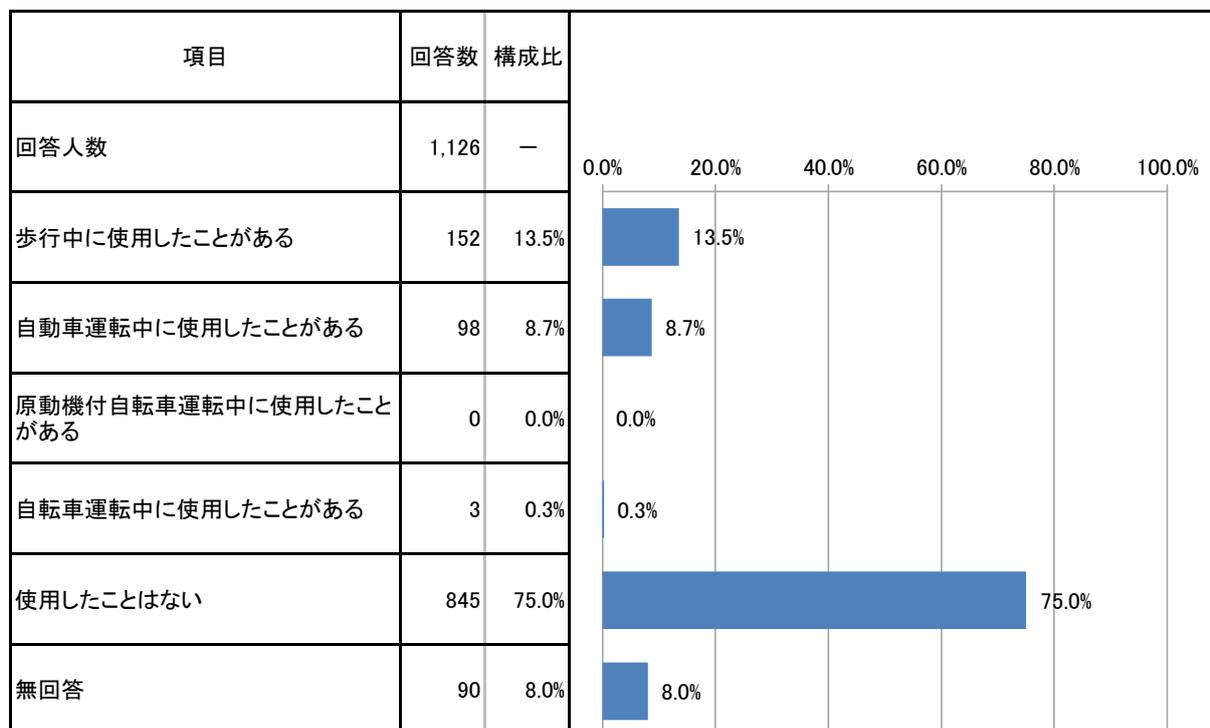
【属性別特徴】

性別では、男の「以前に参加したことがあるから」が34.6%で、女の17.9%に比べて高くなっている。

項目	回答人数		性別					
			男		女		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	829	—	338	—	487	—	4	—
以前に参加したことがあるから	204	24.6%	117	34.6%	87	17.9%	0	0.0%
交通ルールを知っており、常に守っているから	201	24.2%	93	27.5%	106	21.8%	2	50.0%
どのように参加すればいいのかわからないから	171	20.6%	67	19.8%	104	21.4%	0	0.0%
いつ、どこで開催されているのかわからないから	333	40.2%	140	41.4%	192	39.4%	1	25.0%
参加したい内容の教室がないから	29	3.5%	11	3.3%	18	3.7%	0	0.0%
参加する時間がないから	71	8.6%	30	8.9%	41	8.4%	0	0.0%
開催場所が遠い、または交通が不便な場所であるから	35	4.2%	10	3.0%	25	5.1%	0	0.0%
教室が長時間であると耐えられないから	42	5.1%	13	3.8%	29	6.0%	0	0.0%
一緒に参加する人がいないから	53	6.4%	6	1.8%	47	9.7%	0	0.0%
参加するのが面倒だから	74	8.9%	30	8.9%	44	9.0%	0	0.0%
人が集まる場所が苦手だから	35	4.2%	15	4.4%	20	4.1%	0	0.0%
その他	126	15.2%	36	10.7%	90	18.5%	0	0.0%
無回答	60	7.2%	15	4.4%	44	9.0%	1	25.0%

問5 近年、歩行中にスマートフォンを使用する、「歩きスマホ」が社会問題となつていますが、あなたは、歩行中や自動車等運転中に、携帯電話（スマートフォンを含む）を使用したことがありますか。（あてはまるものすべてに○）

歩行中や自動車等運転中の携帯電話（スマートフォンを含む）の使用については、「使用したことはない」が75.0%と最も高く、次いで「歩行中に使用したことがある」が13.5%、「自動車運転中に使用したことがある」が8.7%となっている。



【属性別特徴】

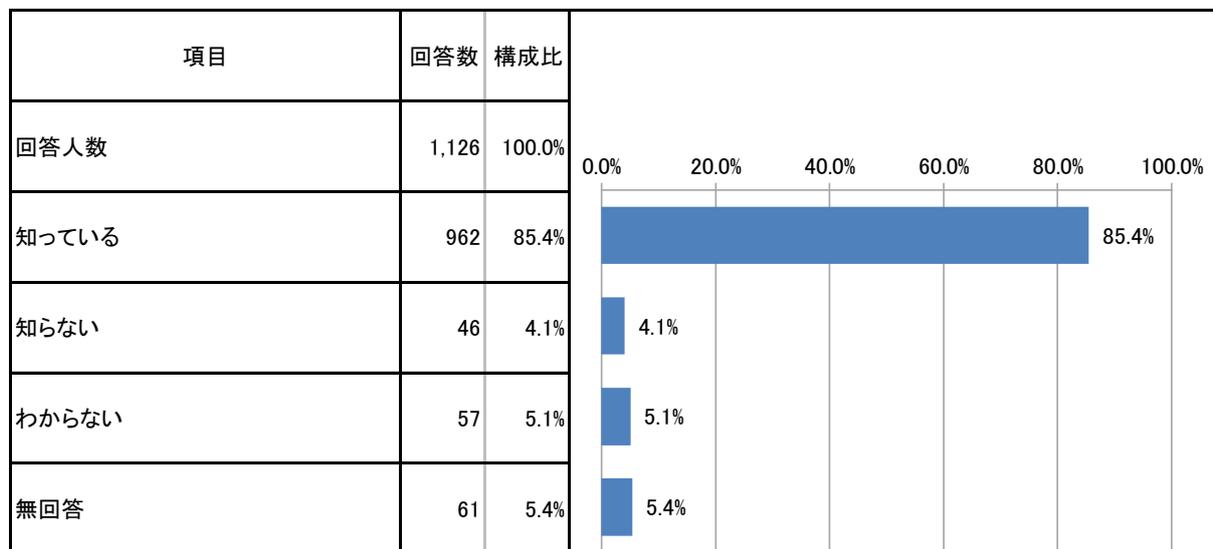
性別では、男の「自動車運転中に使用したことがある」が 13.5%で、女の 4.9%に比べてやや高くなっている。

項目	回答人数		性別					
			男		女		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	1,126	—	503	—	617	—	6	—
歩行中に使用したことがある	152	13.5%	88	17.5%	64	10.4%	0	0.0%
自動車運転中に使用したことがある	98	8.7%	68	13.5%	30	4.9%	0	0.0%
原動機付自転車運転中に使用したことがある	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
自転車運転中に使用したことがある	3	0.3%	3	0.6%	0	0.0%	0	0.0%
使用したことはない	845	75.0%	363	72.2%	477	77.3%	5	83.3%
無回答	90	8.0%	25	5.0%	64	10.4%	1	16.7%

【高齢者】

問6 あなたは、自動車や原動機付自転車、自転車の運転中、携帯電話（スマートフォンを含む）の使用が法律で禁止されていることを知っていますか。（ひとつに○）

自動車や原動機付自転車、自転車の運転中、携帯電話（スマートフォンを含む）の使用が法律で禁止されていることの認知度については、「知っている」が 85.4%と最も高く、「わからない」「知らない」はほとんどない。



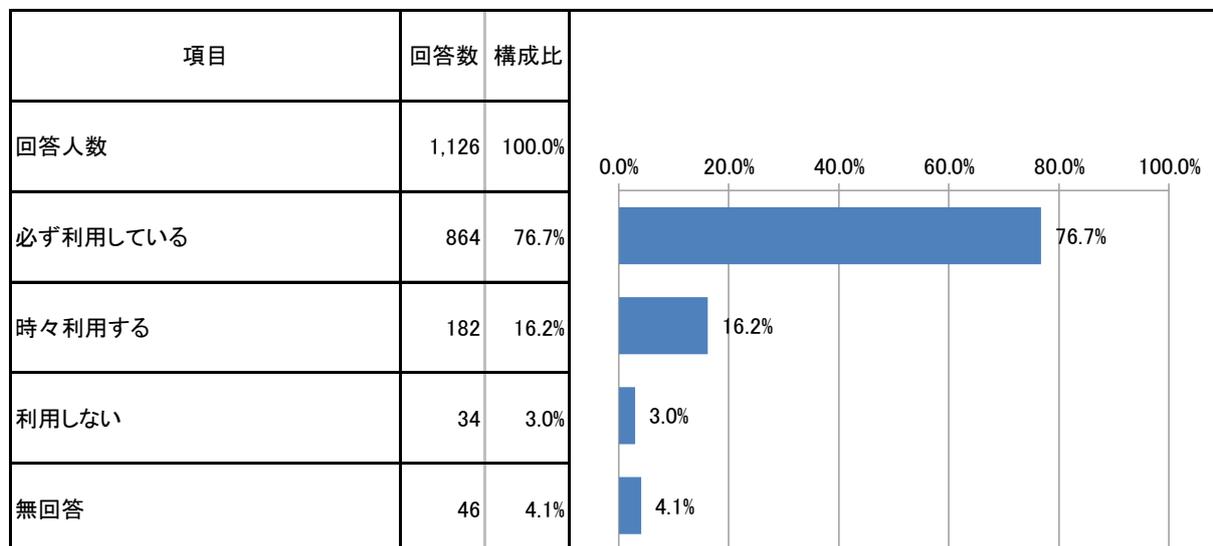
【属性別特徴】

性別では、男の「知っている」が 93.0%で、女の 79.4%に比べて高くなっている。

項目	回答人数		性別					
			男		女		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	1,126	100.0%	503	100.0%	617	100.0%	6	100.0%
知っている	962	85.4%	468	93.0%	490	79.4%	4	66.7%
知らない	46	4.1%	12	2.4%	32	5.2%	2	33.3%
わからない	57	5.1%	12	2.4%	45	7.3%	0	0.0%
無回答	61	5.4%	11	2.2%	50	8.1%	0	0.0%

問7 あなたは、歩行中に道路を横断する際、近辺に横断歩道がある場合は利用していますか。(ひとつに○)

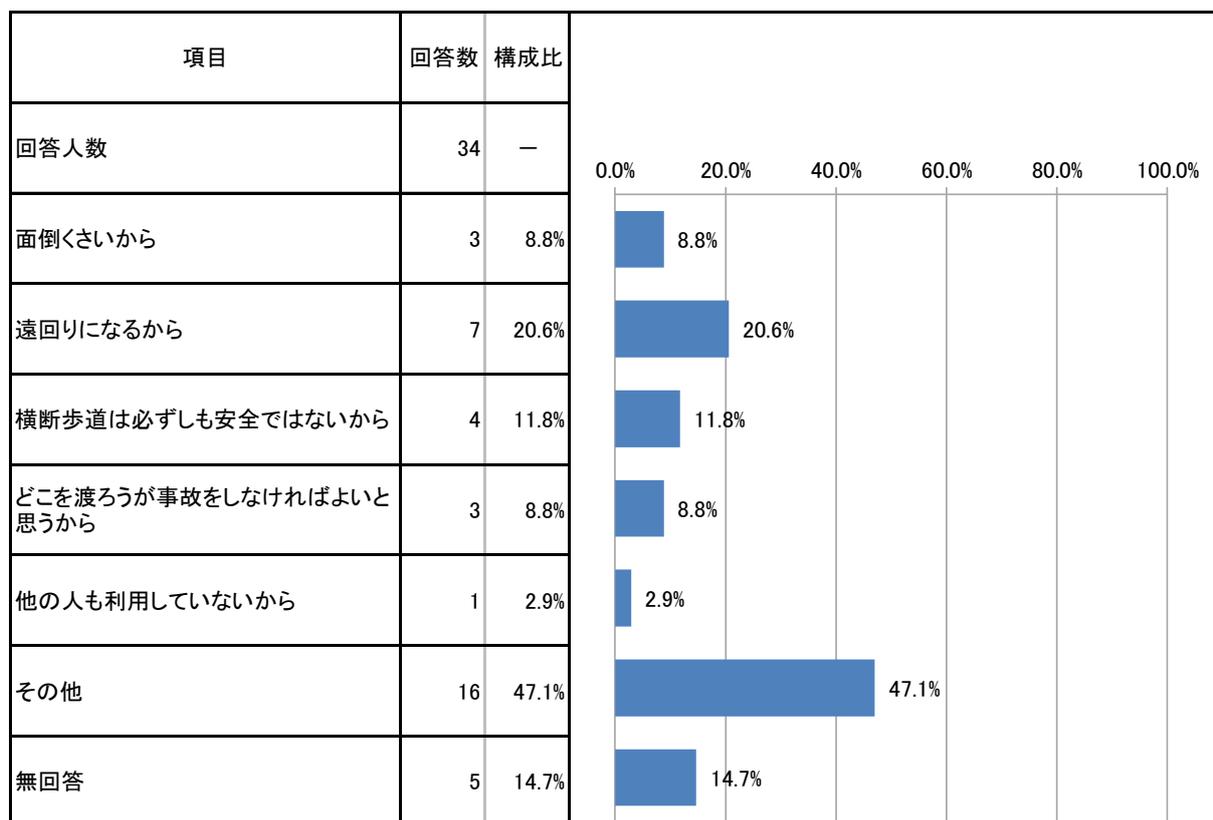
歩行中に道路を横断する際、近辺に横断歩道がある場合の利用については、「必ず利用している」が76.7%と最も高く、次いで「時々利用する」が16.2%で、「利用しない」は3.0%とほとんどない。



※問7で『③利用しない』とご回答された方にお聞きします。

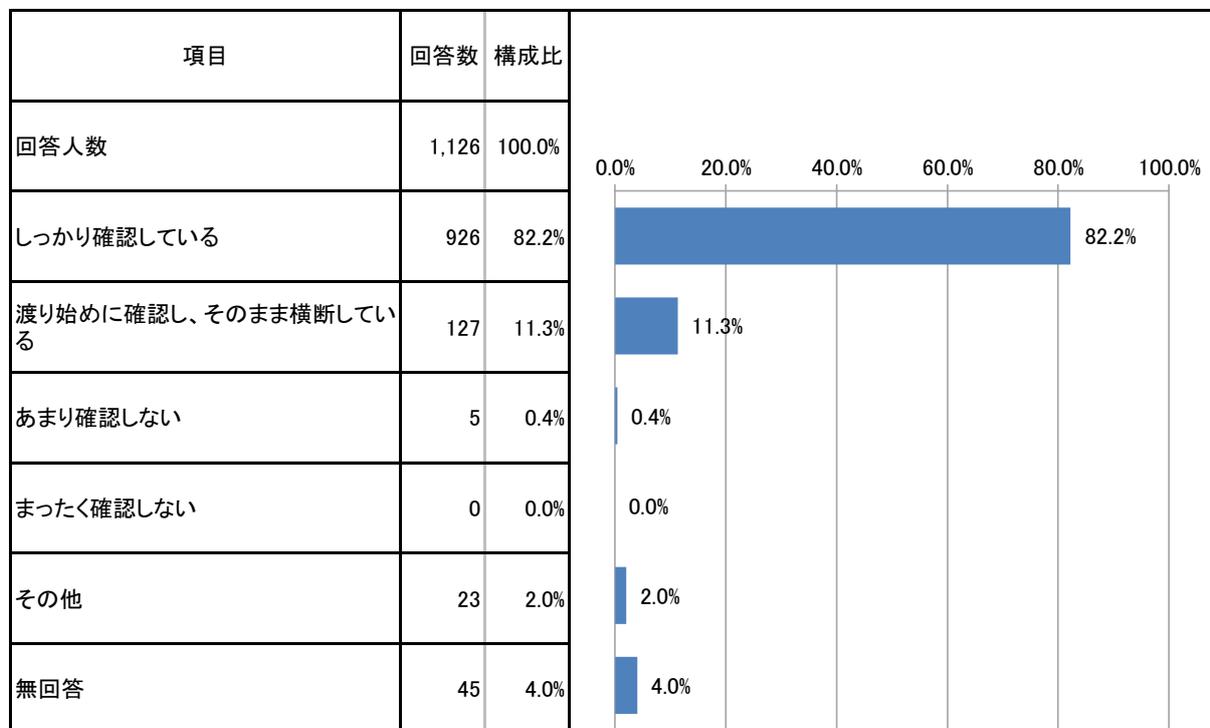
問7-1 横断歩道を利用しない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

横断歩道を利用しない理由については、「遠回りになるから」が20.6%と最も高く、次いで「横断歩道は必ずしも安全ではないから」が11.8%、「面倒くさいから」「どこを渡ろうが事故をしなければよいと思うから」が8.8%となっている。



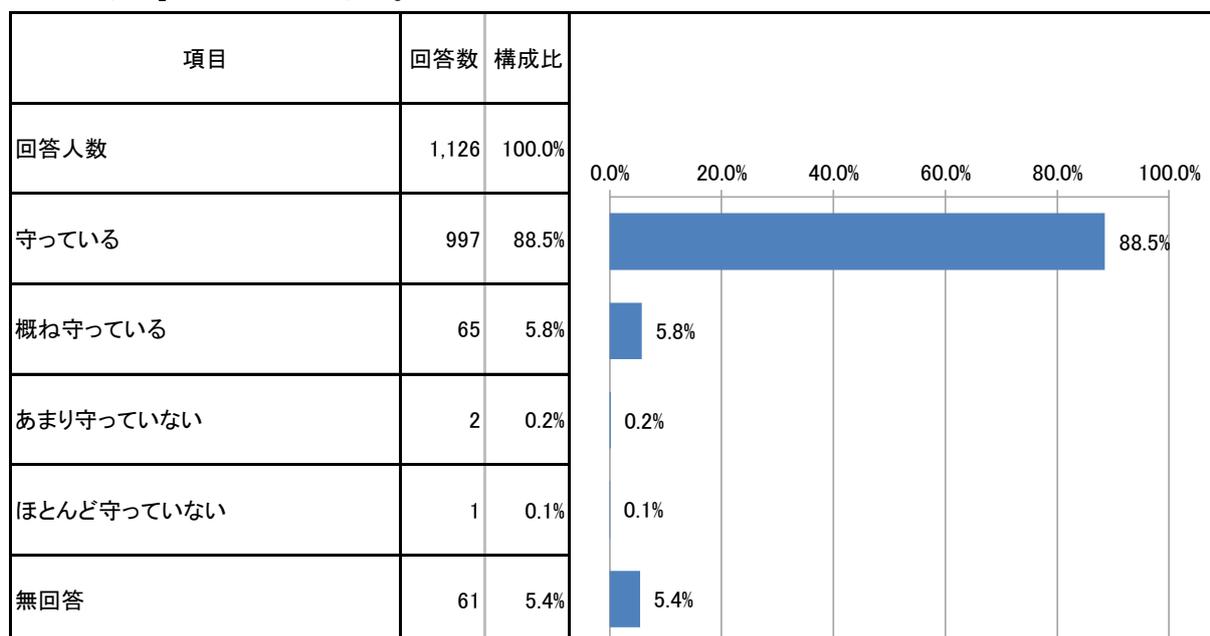
問8 あなたは、歩行中に道路を横断する際、安全確認をおこなっていますか。(ひとつに○)

歩行中に道路を横断する際の安全確認については、「しっかり確認している」が82.2%と最も高く、次いで「渡り始めに確認し、そのまま横断している」が11.3%で、「あまり確認しない」は0.4%とほとんどない。



問9 あなたは、歩行中に信号機をついた横断歩道を渡る際、ルール（信号）を守っていますか。(ひとつに○)

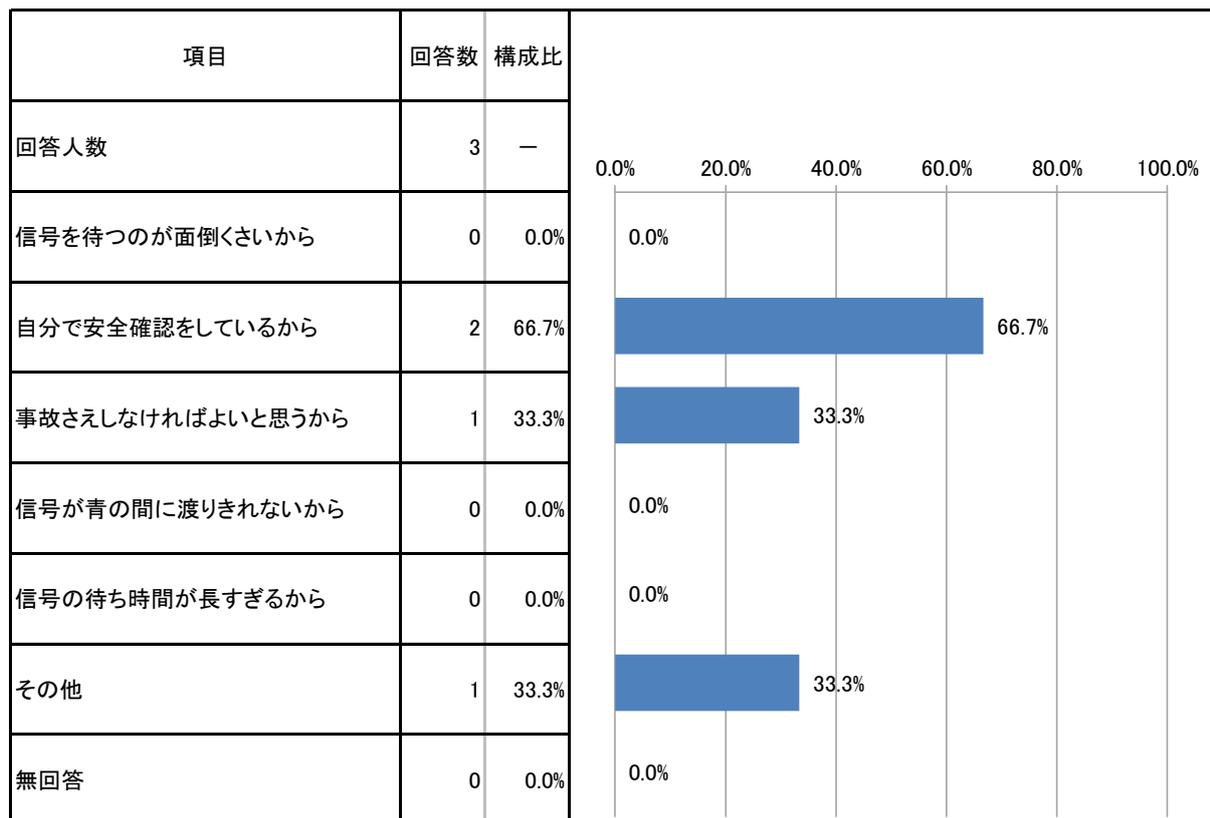
歩行中に信号機をついた横断歩道を渡る際、ルール（信号）を守っているかについては、「守っている」が88.5%と最も高く、「概ね守っている」「あまり守っていない」「ほとんど守っていない」はほとんどない。



※問9で『③あまり守っていない』『④ほとんど守っていない』のいずれかにご回答された方にお聞きします。

問9-1 ルール（信号）を守っていないことがある理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

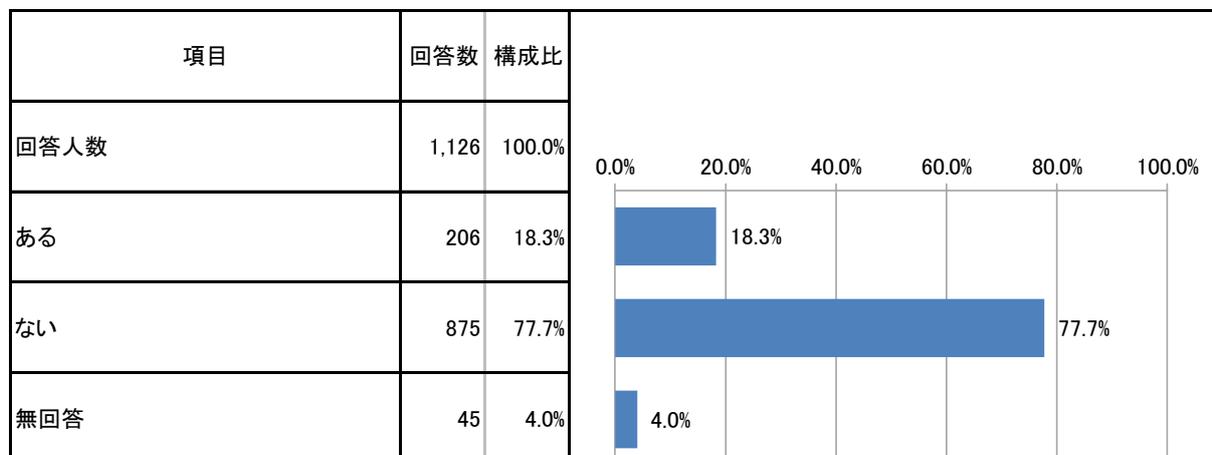
ルール（信号）を守っていないことがある理由については、「自分で安全確認をしているから」が66.7%と最も高く、次いで「事故さえしなければよいと思うから」が33.3%となっている。



【高齢者】

問10 この1年間（平成25年10月から平成26年9月まで）に転んだことがありますか。（ひとつに○）

この1年間の転倒経験については、「ある」が18.3%、「ない」が77.7%となっている。



【属性別特徴】

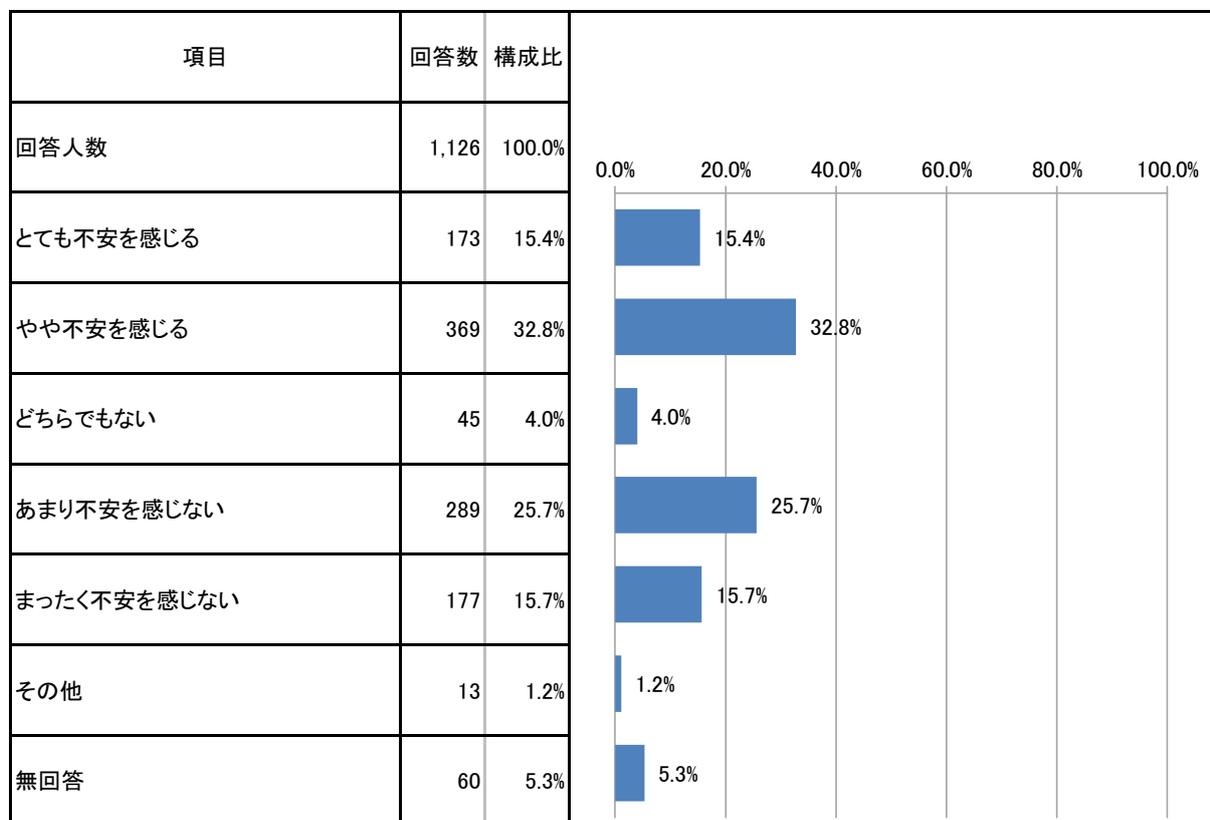
年齢別では、75歳以上の「ある」が24.6%で、65歳～74歳の13.5%に比べて高くなっている。

性別では、女の「ある」が20.9%で、男の15.3%に比べてやや高くなっている。

項目	回答人数		性別						年齢別						
			男		女		無回答		65歳～74歳		75歳以上		無回答		
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数
回答人数	1,126	100.0%	503	100.0%	617	100.0%	6	100.0%	628	100.0%	479	100.0%	19	100.0%	
ある	206	18.3%	77	15.3%	129	20.9%	0	0.0%	85	13.5%	118	24.6%	3	15.8%	
ない	875	77.7%	412	81.9%	457	74.1%	6	100.0%	528	84.1%	332	69.3%	15	78.9%	
無回答	45	4.0%	14	2.8%	31	5.0%	0	0.0%	15	2.4%	29	6.1%	1	5.3%	

問 11 転倒に対する不安はありますか。(ひとつに○)

転倒に対する不安があるかについては、「やや不安を感じる」が 32.8%と最も高く、次いで「あまり不安を感じない」が 25.7%、「まったく不安を感じない」が 15.7%、「とても不安を感じる」が 15.4%となっている。



【高齢者】

【属性別特徴】

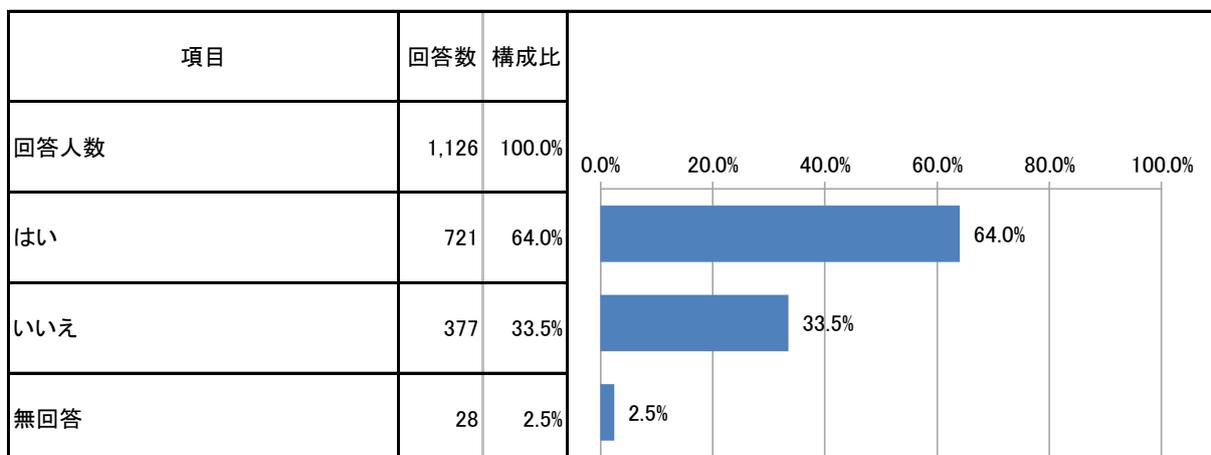
年齢別では、75歳以上の「やや不安を感じる」が38.2%で、65歳～74歳の28.7%に比べてやや高くなっている。

性別では、女の「やや不安を感じる」が37.1%で、男の27.6%に比べてやや高くなっている。

項目	回答人数		性別						年齢別					
			男		女		無回答		65歳～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	1,126	100.0%	503	100.0%	617	100.0%	6	100.0%	628	100.0%	479	100.0%	19	100.0%
とても不安を感じる	173	15.4%	47	9.3%	126	20.4%	0	0.0%	39	6.2%	129	26.9%	5	26.3%
やや不安を感じる	369	32.8%	139	27.6%	229	37.1%	1	16.7%	180	28.7%	183	38.2%	6	31.6%
どちらでもない	45	4.0%	22	4.4%	22	3.6%	1	16.7%	30	4.8%	12	2.5%	3	15.8%
あまり不安を感じない	289	25.7%	153	30.4%	134	21.7%	2	33.3%	219	34.9%	65	13.6%	5	26.3%
まったく不安を感じない	177	15.7%	119	23.7%	56	9.1%	2	33.3%	132	21.0%	45	9.4%	0	0.0%
その他	13	1.2%	2	0.4%	11	1.8%	0	0.0%	4	0.6%	9	1.9%	0	0.0%
無回答	60	5.3%	21	4.2%	39	6.3%	0	0.0%	24	3.8%	36	7.5%	0	0.0%

問 12 階段を手すりや壁をつたわずに昇り降りできますか。(ひとつに○)

階段を手すりや壁をつたわずに昇り降りできるかについては、「はい」が 64.0%、「いいえ」が 33.5%となっている。



【属性別特徴】

年齢別では、75歳以上の「いいえ」が 52.8%で、65歳～74歳の 18.5%に比べて高くなっている。

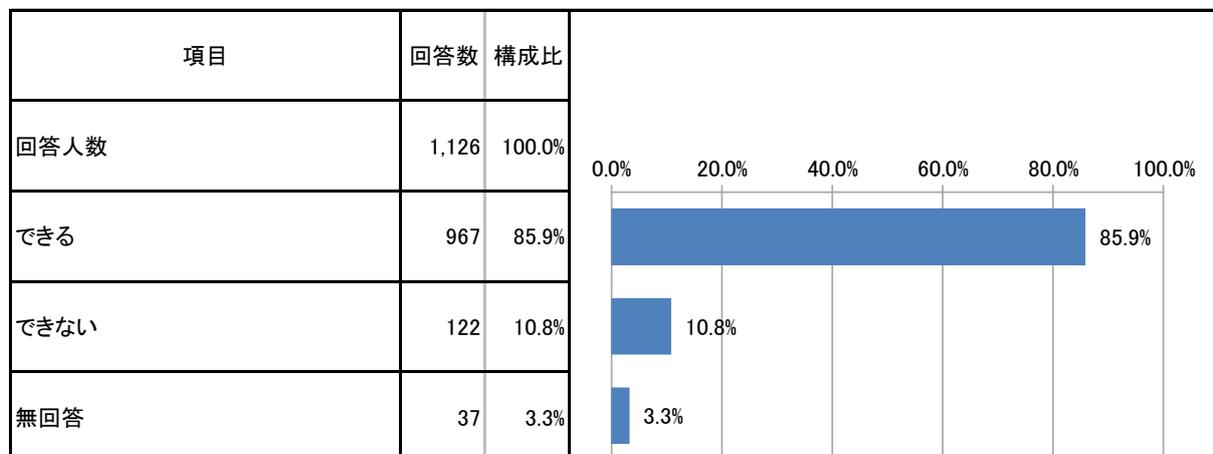
性別では、女の「いいえ」が 42.5%で、男の 22.5%に比べて高くなっている。

項目	回答人数		性別						年齢別					
			男		女		無回答		65歳～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	1,126	100.0%	503	100.0%	617	100.0%	6	100.0%	628	100.0%	479	100.0%	19	100.0%
はい	721	64.0%	382	75.9%	335	54.3%	4	66.7%	504	80.3%	206	43.0%	11	57.9%
いいえ	377	33.5%	113	22.5%	262	42.5%	2	33.3%	116	18.5%	253	52.8%	8	42.1%
無回答	28	2.5%	8	1.6%	20	3.2%	0	0.0%	8	1.3%	20	4.2%	0	0.0%

【高齢者】

問 13 15分程度（杖を使っても可）続けて歩くことができますか。（ひとつに○）

15分程度（杖を使っても可）続けて歩くことができるかについては、「できる」が85.9%、「できない」が10.8%となっている。



【属性別特徴】

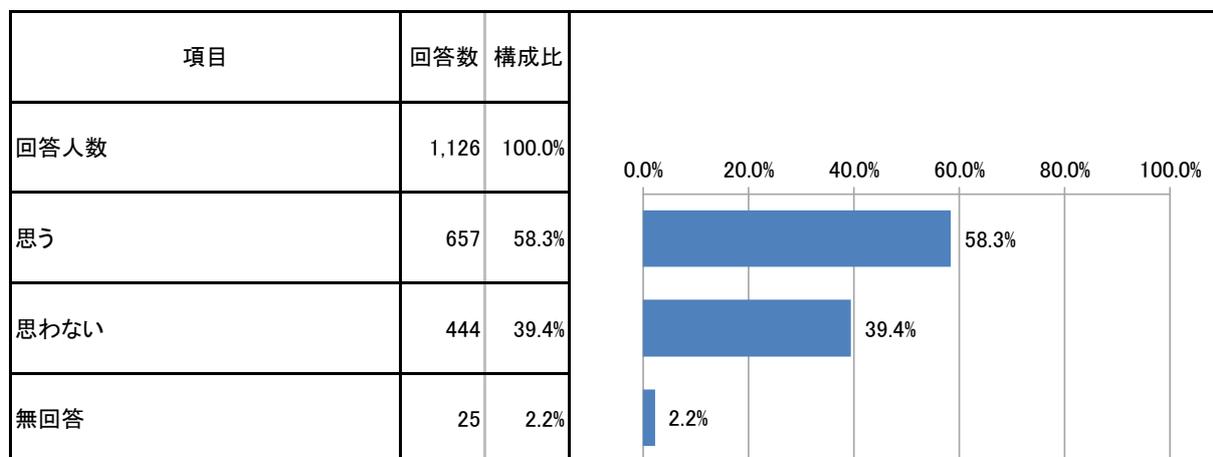
年齢別では、75歳以上の「できない」が20.9%で、65歳～74歳の3.0%に比べて高くなっている。

性別では、女の「できない」が14.3%で、男の6.8%に比べてやや高くなっている。

項目	回答人数		性別						年齢別						
			男		女		無回答		65歳～74歳		75歳以上		無回答		
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数
回答人数	1,126	100.0%	503	100.0%	617	100.0%	6	100.0%	628	100.0%	479	100.0%	19	100.0%	
できる	967	85.9%	457	90.9%	505	81.8%	5	83.3%	596	94.9%	356	74.3%	15	78.9%	
できない	122	10.8%	34	6.8%	88	14.3%	0	0.0%	19	3.0%	100	20.9%	3	15.8%	
無回答	37	3.3%	12	2.4%	24	3.9%	1	16.7%	13	2.1%	23	4.8%	1	5.3%	

問 14 以前に比べて歩く速度が遅くなってきたと思いますか。(ひとつに○)

以前に比べて歩く速度が遅くなってきたと思うかについては、「思う」が 58.3%、「思わない」が 39.4%となっている。



【属性別特徴】

年齢別では、75歳以上の「思う」が74.1%で、65歳～74歳の45.9%に比べて高くなっている。

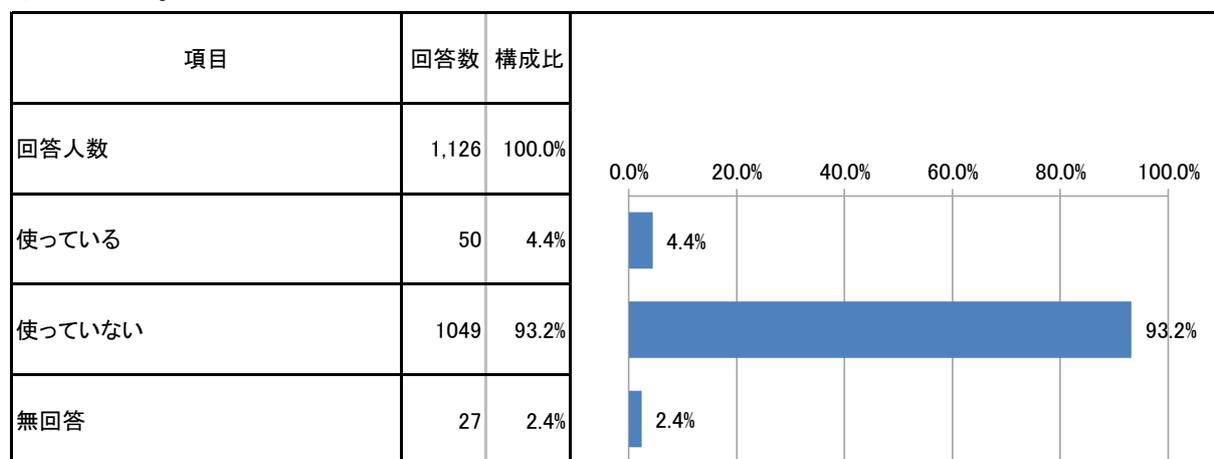
性別では、女の「思う」が60.3%で、男の56.1%に比べてやや高くなっている。

項目	回答人数		性別						年齢別					
			男		女		無回答		65歳～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	1,126	100.0%	503	100.0%	617	100.0%	6	100.0%	628	100.0%	479	100.0%	19	100.0%
思う	657	58.3%	282	56.1%	372	60.3%	3	50.0%	288	45.9%	355	74.1%	14	73.7%
思わない	444	39.4%	214	42.5%	227	36.8%	3	50.0%	333	53.0%	106	22.1%	5	26.3%
無回答	25	2.2%	7	1.4%	18	2.9%	0	0.0%	7	1.1%	18	3.8%	0	0.0%

【高齢者】

問 15 手押し車を使っていますか。(ひとつに○)

手押し車を使っているかについては、「使っている」が 4.4%、「使っていない」が 93.2%となっている。



【属性別特徴】

年齢別では、75歳以上の「使っている」が9.6%で、65歳～74歳の0.6%に比べてやや高くなっている。

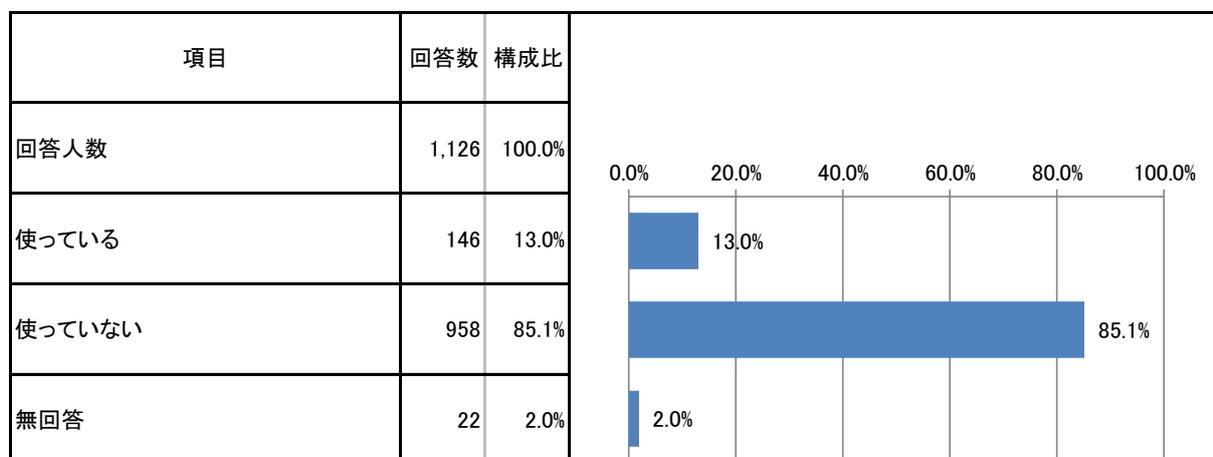
性別では、女の「使っている」が7.5%で、男の0.8%に比べてやや高くなっている。

項目	回答人数		性別						年齢別					
			男		女		無回答		65歳～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	1,126	100.0%	503	100.0%	617	100.0%	6	100.0%	628	100.0%	479	100.0%	19	100.0%
使っている	50	4.4%	4	0.8%	46	7.5%	0	0.0%	4	0.6%	46	9.6%	0	0.0%
使っていない	1,049	93.2%	490	97.4%	553	89.6%	6	100.0%	618	98.4%	413	86.2%	18	94.7%
無回答	27	2.4%	9	1.8%	18	2.9%	0	0.0%	6	1.0%	20	4.2%	1	5.3%

【高齢者】

問16 杖を使っていますか。(ひとつに○)

杖を使っているかについては、「使っている」が13.0%、「使っていない」が85.1%となっている。



【属性別特徴】

年齢別では、75歳以上の「使っている」が26.5%で、65歳～74歳の2.9%に比べて高くなっている。

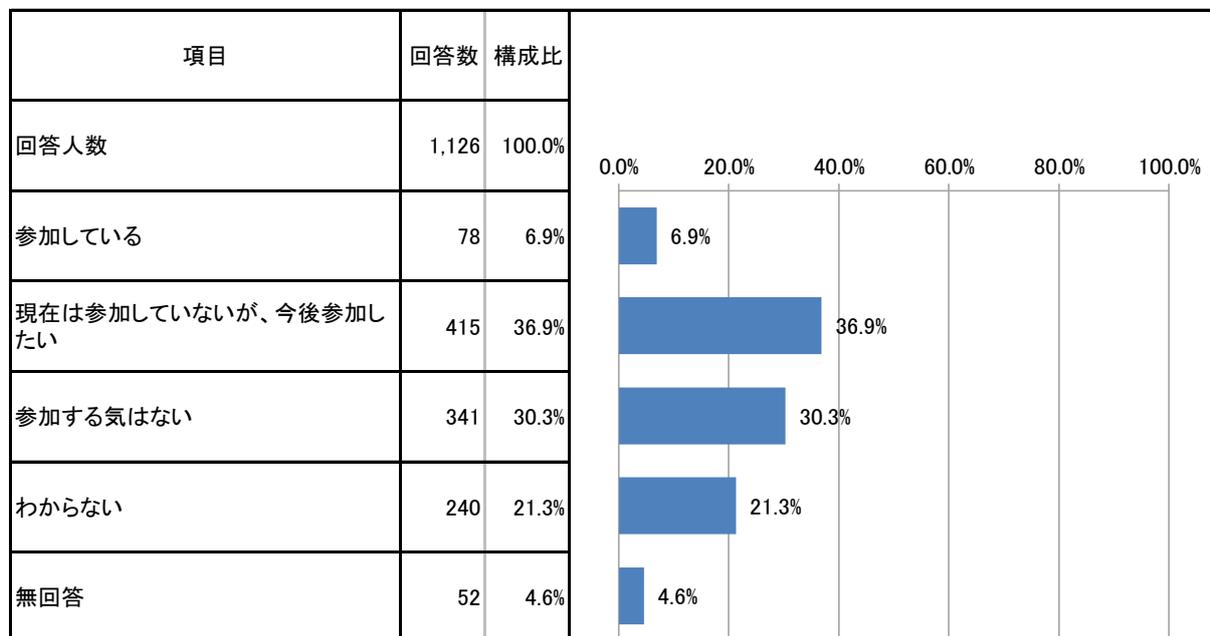
性別では、女の「使っている」が16.5%で、男の8.5%に比べてやや高くなっている。

項目	回答人数		性別						年齢別					
			男		女		無回答		65歳～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	1,126	100.0%	503	100.0%	617	100.0%	6	100.0%	628	100.0%	479	100.0%	19	100.0%
使っている	146	13.0%	43	8.5%	102	16.5%	1	16.7%	18	2.9%	127	26.5%	1	5.3%
使っていない	958	85.1%	454	90.3%	499	80.9%	5	83.3%	605	96.3%	335	69.9%	18	94.7%
無回答	22	2.0%	6	1.2%	16	2.6%	0	0.0%	5	0.8%	17	3.5%	0	0.0%

【高齢者】

問 17 介護予防のための教室等に参加したいと思いますか。(ひとつに○)

介護予防のための教室等への参加については、「現在は参加していないが、今後参加したい」が36.9%と最も高く、次いで「参加する気はない」が30.3%、「わからない」が21.3%、「参加している」が6.9%となっている。



【属性別特徴】

年齢別では、65歳～74歳の「現在は参加していないが、今後参加したい」が40.6%で、75歳以上の32.8%に比べてやや高くなっている。

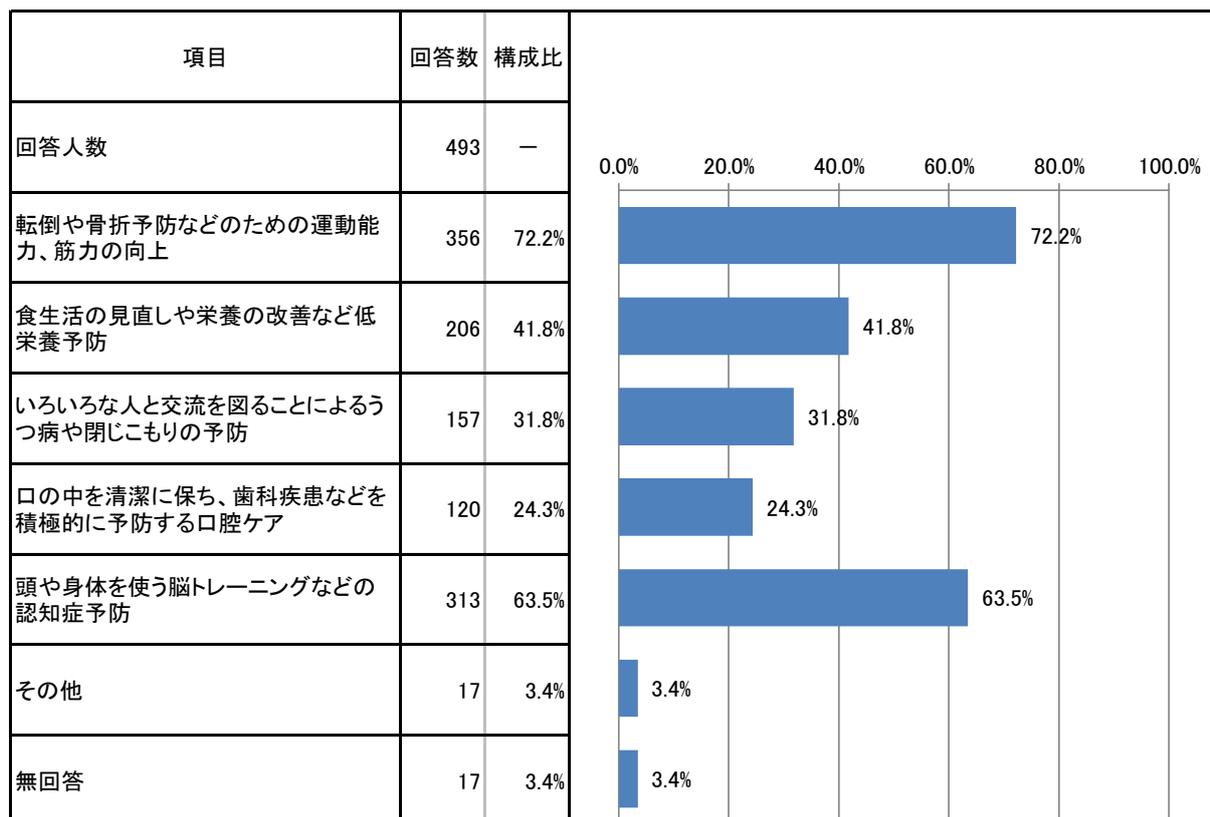
性別では、男の「参加する気はない」が39.4%で、女の22.7%に比べて高くなっている。

項目	回答人数		性別						年齢別					
			男		女		無回答		65歳～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	1,126	100.0%	503	100.0%	617	100.0%	6	100.0%	628	100.0%	479	100.0%	19	100.0%
参加している	78	6.9%	30	6.0%	48	7.8%	0	0.0%	27	4.3%	48	10.0%	3	15.8%
現在は参加していないが、今後参加したい	415	36.9%	188	37.4%	227	36.8%	0	0.0%	255	40.6%	157	32.8%	3	15.8%
参加する気はない	341	30.3%	198	39.4%	140	22.7%	3	50.0%	200	31.8%	136	28.4%	5	26.3%
わからない	240	21.3%	75	14.9%	163	26.4%	2	33.3%	128	20.4%	105	21.9%	7	36.8%
無回答	52	4.6%	12	2.4%	39	6.3%	1	16.7%	18	2.9%	33	6.9%	1	5.3%

※問 17 で『①参加している』『②現在は参加していないが、今後参加したい』のいずれかにご回答された方にお聞きします。

問 18 次あげる介護予防事業のうち、参加したいと思うものは何ですか。（あてはまるものすべてに○）

参加したいと思う介護予防事業については、「転倒や骨折予防などのための運動能力、筋力の向上」が 72.2%と最も高く、次いで「頭や身体を使う脳トレーニングなどの認知症予防」が 63.5%、「食生活の見直しや栄養の改善など低栄養予防」が 41.8%となっている。



【高齢者】

【属性別特徴】

年齢別では、65歳～74歳の「頭や身体を使う脳トレーニングなどの認知症予防」が66.0%で、75歳以上の61.0%に比べてやや高くなっている。

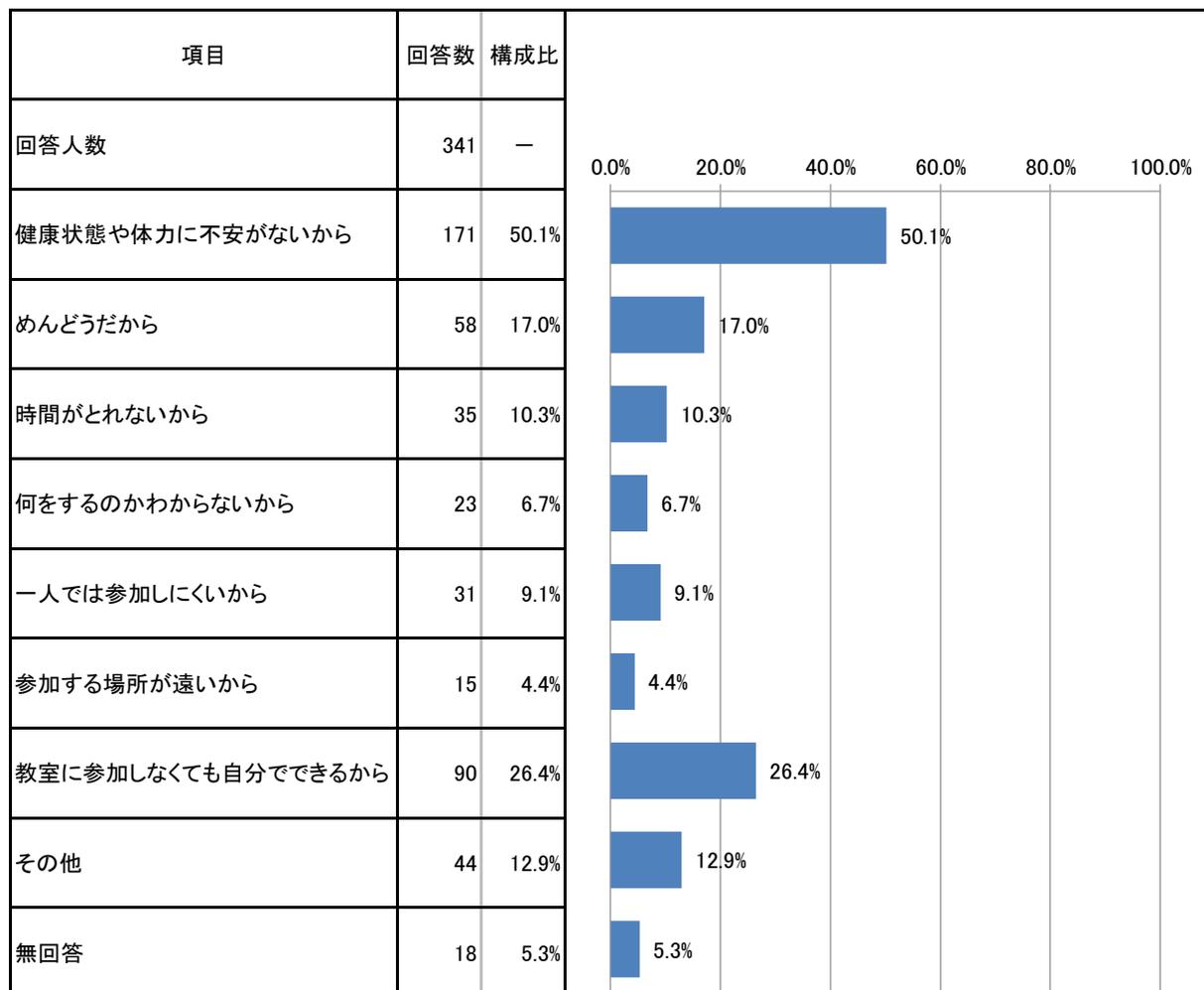
性別では、女の「いろいろな人と交流を図ることによるうつ病や閉じこもりの予防」が37.5%で、男の24.8%に比べて高くなっている。

項目	回答人数		性別						年齢別					
			男		女		無回答		65歳～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	493	—	218	—	275	—	0	—	282	—	205	—	6	—
転倒や骨折予防などのための運動能力、筋力の向上	356	72.2%	155	71.1%	201	73.1%	0	—	198	70.2%	152	74.1%	6	100.0%
食生活の見直しや栄養の改善など低栄養予防	206	41.8%	83	38.1%	123	44.7%	0	—	124	44.0%	81	39.5%	1	16.7%
いろいろな人と交流を図ることによるうつ病や閉じこもりの予防	157	31.8%	54	24.8%	103	37.5%	0	—	90	31.9%	64	31.2%	3	50.0%
口の中を清潔に保ち、歯科疾患などを積極的に予防する口腔ケア	120	24.3%	44	20.2%	76	27.6%	0	—	73	25.9%	46	22.4%	1	16.7%
頭や身体を使う脳トレーニングなどの認知症予防	313	63.5%	126	57.8%	187	68.0%	0	—	186	66.0%	125	61.0%	2	33.3%
その他	17	3.4%	8	3.7%	9	3.3%	0	—	8	2.8%	9	4.4%	0	0.0%
無回答	17	3.4%	12	5.5%	5	1.8%	0	—	7	2.5%	10	4.9%	0	0.0%

※問 17 で『③参加する気はない』とご回答された方にお聞きします。

問 19 介護予防教室に参加する気がない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

介護予防教室に参加する気がない理由については、「健康状態や体力に不安がないから」が 50.1%と最も高く、次いで「教室に参加しなくても自分でできるから」が 26.4%、「めんどうだから」が 17.0%となっている。



【高齢者】

【属性別特徴】

年齢別では、65歳～74歳の「健康状態や体力に不安がないから」が61.0%で、75歳以上の34.6%に比べて高くなっている。

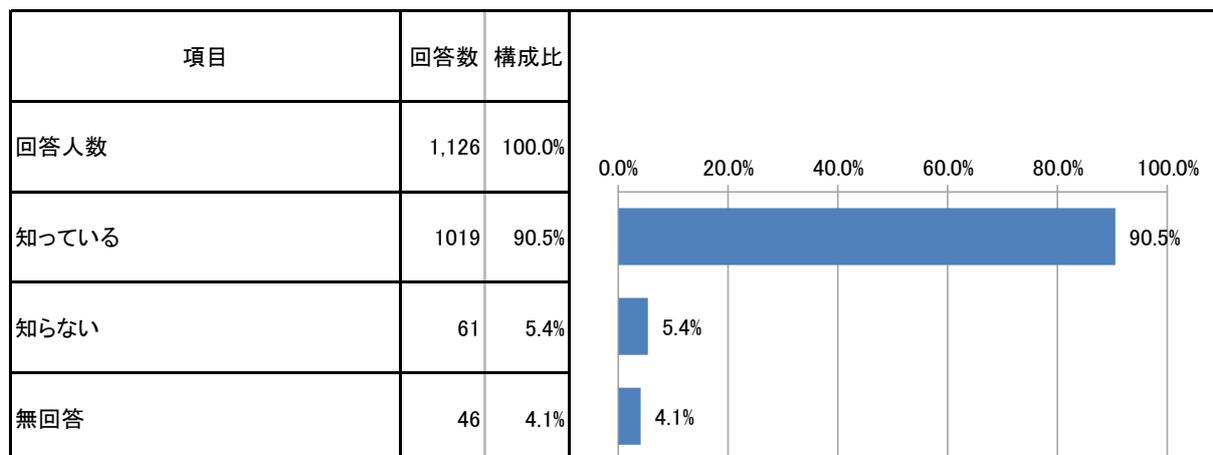
性別では、男の「健康状態や体力に不安がないから」が59.1%で、女の37.1%に比べて高くなっている。

項目	回答人数		性別						年齢別					
			男		女		無回答		65歳～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	341	—	198	—	140	—	3	—	200	—	136	—	5	—
健康状態や体力に不安がないから	171	50.1%	117	59.1%	52	37.1%	2	66.7%	122	61.0%	47	34.6%	2	40.0%
めんどうだから	58	17.0%	32	16.2%	26	18.6%	0	0.0%	34	17.0%	23	16.9%	1	20.0%
時間がとれないから	35	10.3%	22	11.1%	13	9.3%	0	0.0%	24	12.0%	9	6.6%	2	40.0%
何をやるのかわからないから	23	6.7%	13	6.6%	10	7.1%	0	0.0%	15	7.5%	8	5.9%	0	0.0%
一人では参加しにくいから	31	9.1%	10	5.1%	21	15.0%	0	0.0%	10	5.0%	21	15.4%	0	0.0%
参加する場所が遠いから	15	4.4%	6	3.0%	9	6.4%	0	0.0%	6	3.0%	8	5.9%	1	20.0%
教室に参加しなくても自分のできるから	90	26.4%	54	27.3%	35	25.0%	1	33.3%	48	24.0%	41	30.1%	1	20.0%
その他	44	12.9%	18	9.1%	26	18.6%	0	0.0%	15	7.5%	29	21.3%	0	0.0%
無回答	18	5.3%	12	6.1%	6	4.3%	0	0.0%	10	5.0%	7	5.1%	1	20.0%

【高齢者】

問 20 あなたは認知症について知っていますか。(ひとつに○)

認知症の認知度については、「知っている」が90.5%、「知らない」が5.4%となっている。



【属性別特徴】

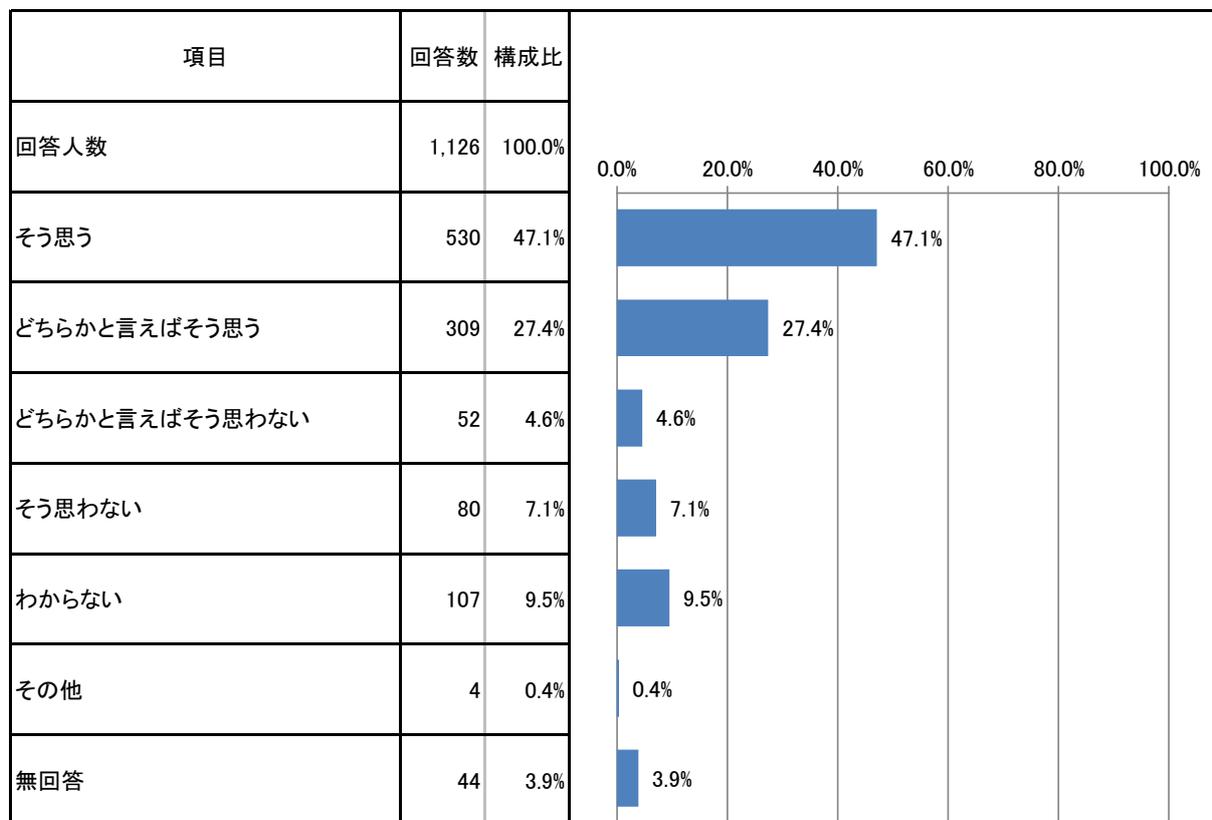
年齢別では、65歳～74歳の「知っている」が94.1%で、75歳以上の86.4%に比べてやや高くなっている。

性別では、大きな差異はみられない。

項目	回答人数		性別						年齢別					
			男		女		無回答		65歳～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	1,126	100.0%	503	100.0%	617	100.0%	6	100.0%	628	100.0%	479	100.0%	19	100.0%
知っている	1,019	90.5%	460	91.5%	557	90.3%	2	33.3%	591	94.1%	414	86.4%	14	73.7%
知らない	61	5.4%	31	6.2%	30	4.9%	0	0.0%	22	3.5%	36	7.5%	3	15.8%
無回答	46	4.1%	12	2.4%	30	4.9%	4	66.7%	15	2.4%	29	6.1%	2	10.5%

問 21 あなたは、認知症は病気だと思いますか。(ひとつに○)

認知症を病気だと思うかについては、「そう思う」が47.1%と最も高く、次いで「どちらかと言えばそう思う」が27.4%、「わからない」が9.5%、「そう思わない」が7.1%となっている。



【高齢者】

【属性別特徴】

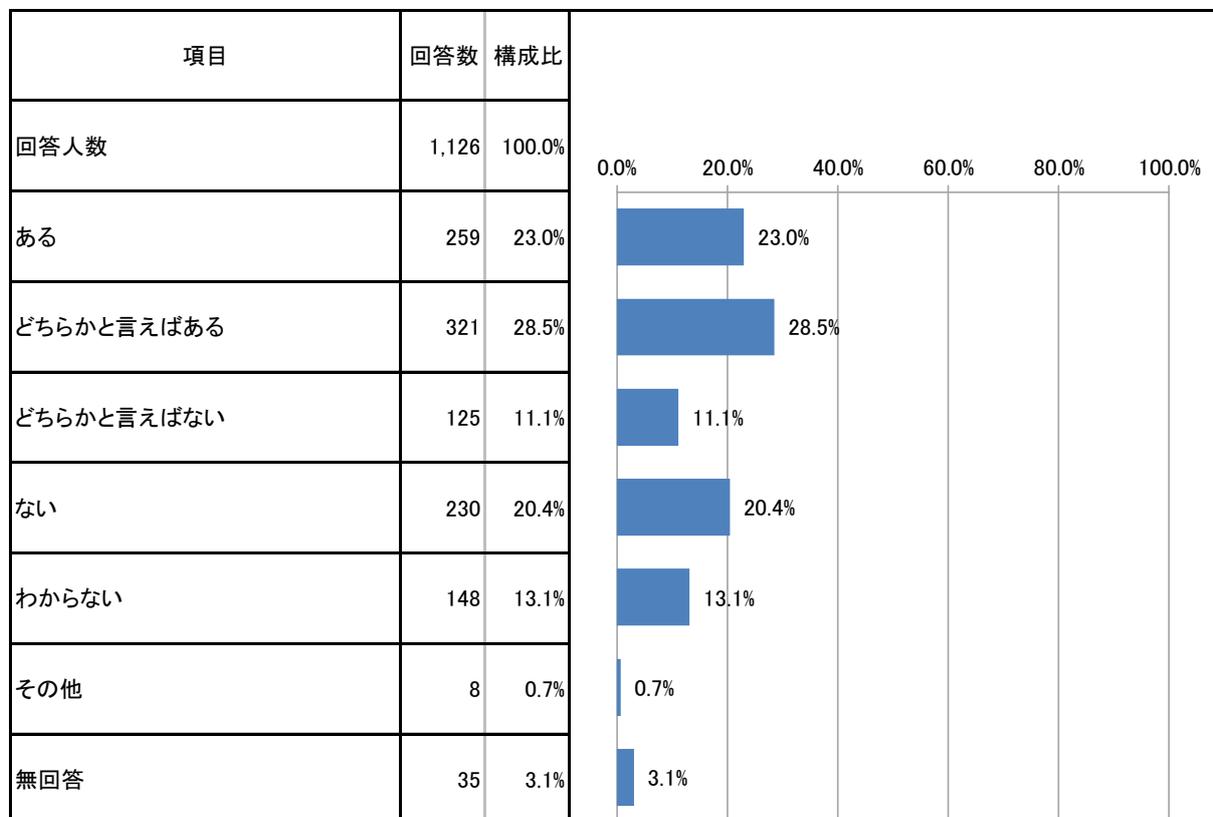
年齢別では、大きな差異はみられない。

性別では、男の「そう思う」が 50.5%で、女の 44.6%に比べてやや高くなっている。

項目	回答人数		性別						年齢別					
			男		女		無回答		65歳～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	1,126	100.0%	503	100.0%	617	100.0%	6	100.0%	628	100.0%	479	100.0%	19	100.0%
そう思う	530	47.1%	254	50.5%	275	44.6%	1	16.7%	297	47.3%	224	46.8%	9	47.4%
どちらかと言えばそう思う	309	27.4%	127	25.2%	181	29.3%	1	16.7%	185	29.5%	118	24.6%	6	31.6%
どちらかと言えばそう思わない	52	4.6%	29	5.8%	23	3.7%	0	0.0%	31	4.9%	20	4.2%	1	5.3%
そう思わない	80	7.1%	38	7.6%	41	6.6%	1	16.7%	48	7.6%	31	6.5%	1	5.3%
わからない	107	9.5%	40	8.0%	67	10.9%	0	0.0%	52	8.3%	54	11.3%	1	5.3%
その他	4	0.4%	1	0.2%	3	0.5%	0	0.0%	0	0.0%	4	0.8%	0	0.0%
無回答	44	3.9%	14	2.8%	27	4.4%	3	50.0%	15	2.4%	28	5.8%	1	5.3%

問 22 あなたは、ご自身について、認知症に対する不安や心配がありますか。(ひとつに〇)

自身への認知症に対する不安や心配があるかについては、「どちらかと言えばある」が 28.5%と最も高く、次いで「ある」が 23.0%、「ない」が 20.4%となっている。



【高齢者】

【属性別特徴】

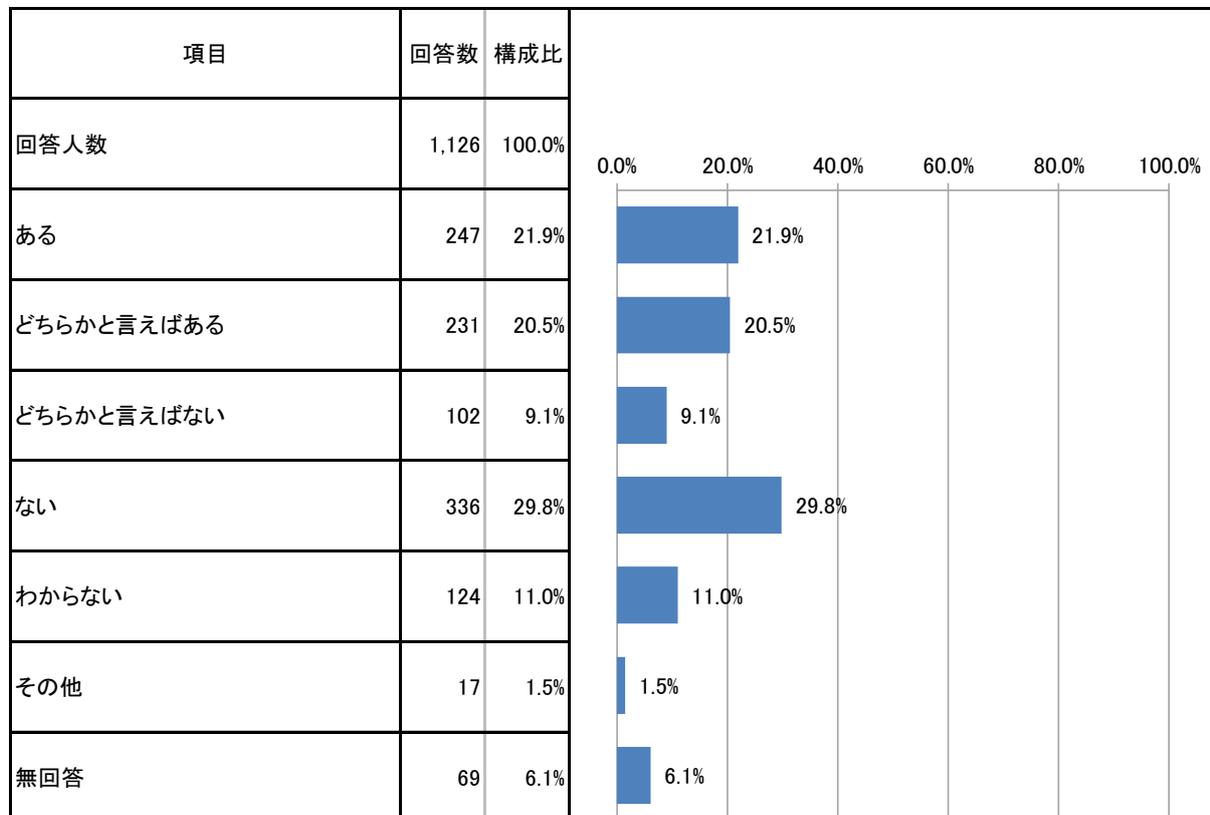
年齢別では、大きな差異はみられない。

性別では、女の「ある」が26.4%で、男の19.1%に比べてやや高くなっている。

項目	回答人数		性別						年齢別					
			男		女		無回答		65歳～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	1,126	100.0%	503	100.0%	617	100.0%	6	100.0%	628	100.0%	479	100.0%	19	100.0%
ある	259	23.0%	96	19.1%	163	26.4%	0	0.0%	134	21.3%	123	25.7%	2	10.5%
どちらかと言えばある	321	28.5%	146	29.0%	174	28.2%	1	16.7%	183	29.1%	132	27.6%	6	31.6%
どちらかと言えない	125	11.1%	60	11.9%	64	10.4%	1	16.7%	80	12.7%	42	8.8%	3	15.8%
ない	230	20.4%	130	25.8%	98	15.9%	2	33.3%	133	21.2%	94	19.6%	3	15.8%
わからない	148	13.1%	59	11.7%	89	14.4%	0	0.0%	86	13.7%	59	12.3%	3	15.8%
その他	8	0.7%	1	0.2%	7	1.1%	0	0.0%	4	0.6%	4	0.8%	0	0.0%
無回答	35	3.1%	11	2.2%	22	3.6%	2	33.3%	8	1.3%	25	5.2%	2	10.5%

問 23 あなたは、ご家族について、認知症に対する不安や心配がありますか。(ひとつに〇)

家族への認知症に対する不安や心配があるかについては、「ない」が29.8%と最も高く、次いで「ある」が21.9%、「どちらかと言えばある」が20.5%となっている。



【属性別特徴】

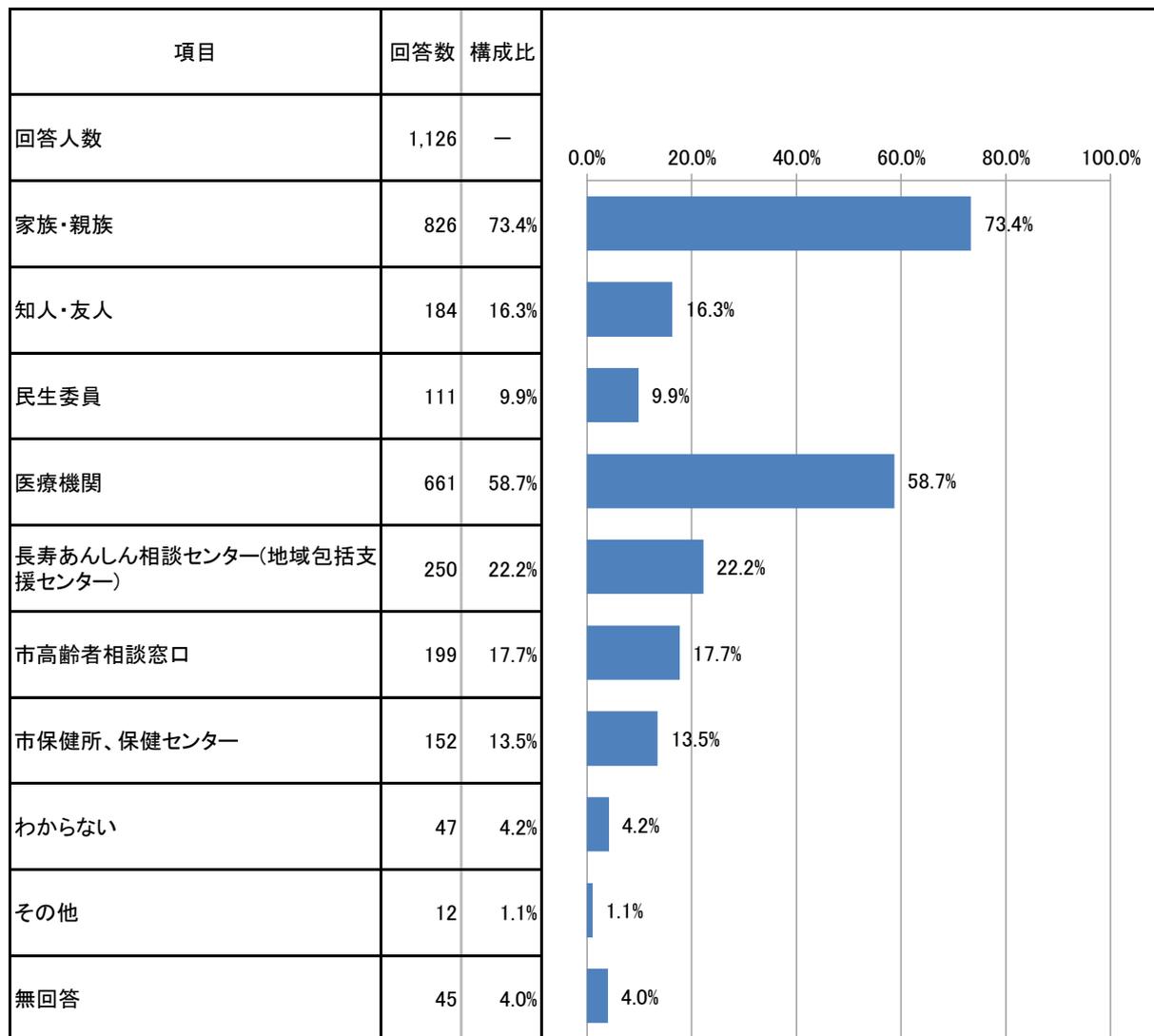
年齢別では、大きな差異はみられない。

性別では、男の「どちらかと言えばある」が23.5%で、女の18.3%に比べてやや高くなっている。

項目	回答人数		性別						年齢別					
			男		女		無回答		65歳～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	1,126	100.0%	503	100.0%	617	100.0%	6	100.0%	628	100.0%	479	100.0%	19	100.0%
ある	247	21.9%	109	21.7%	137	22.2%	1	16.7%	128	20.4%	114	23.8%	5	26.3%
どちらかと言えばある	231	20.5%	118	23.5%	113	18.3%	0	0.0%	143	22.8%	86	18.0%	2	10.5%
どちらかと言えばない	102	9.1%	64	12.7%	37	6.0%	1	16.7%	71	11.3%	30	6.3%	1	5.3%
ない	336	29.8%	144	28.6%	189	30.6%	3	50.0%	195	31.1%	136	28.4%	5	26.3%
わからない	124	11.0%	52	10.3%	72	11.7%	0	0.0%	62	9.9%	57	11.9%	5	26.3%
その他	17	1.5%	5	1.0%	12	1.9%	0	0.0%	6	1.0%	10	2.1%	1	5.3%
無回答	69	6.1%	11	2.2%	57	9.2%	1	16.7%	23	3.7%	46	9.6%	0	0.0%

問 24 あなたがご自身やご家族について認知症に関する不安をもったとき、相談したいと考えるのは誰（どこ）ですか。（あてはまるものすべてに○）

認知症の相談先については、「家族・親族」が 73.4%と最も高く、次いで「医療機関」が 58.7%、「長寿あんしん相談センター（地域包括支援センター）」が 22.2%となっている。



【高齢者】

【属性別特徴】

年齢別では、65歳～74歳の「医療機関」が64.3%で、75歳以上の51.6%に比べて高くなっている。

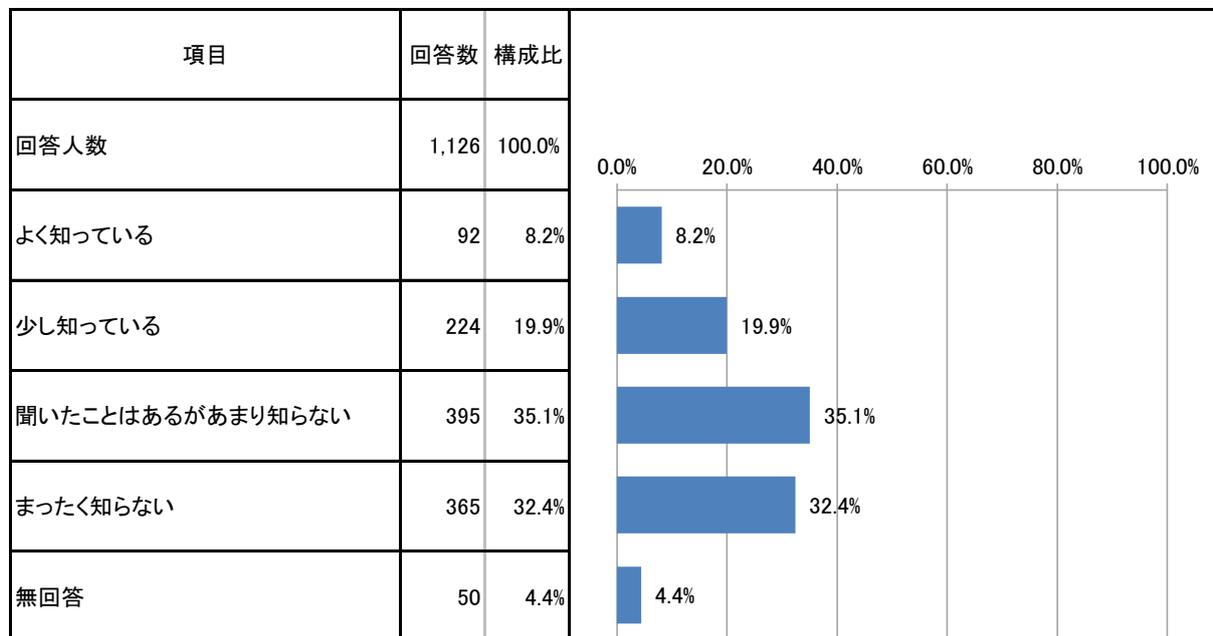
性別では、男の「医療機関」が65.0%で、女の54.1%に比べて高くなっている。

項目	回答人数		性別						年齢別					
			男		女		無回答		65歳～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	1,126	—	503	—	617	—	6	—	628	—	479	—	19	—
家族・親族	826	73.4%	355	70.6%	466	75.5%	5	83.3%	460	73.2%	352	73.5%	14	73.7%
知人・友人	184	16.3%	60	11.9%	124	20.1%	0	0.0%	133	21.2%	49	10.2%	2	10.5%
民生委員	111	9.9%	39	7.8%	72	11.7%	0	0.0%	40	6.4%	69	14.4%	2	10.5%
医療機関	661	58.7%	327	65.0%	334	54.1%	0	0.0%	404	64.3%	247	51.6%	10	52.6%
長寿あんしん相談センター(地域包括支援センター)	250	22.2%	103	20.5%	147	23.8%	0	0.0%	142	22.6%	102	21.3%	6	31.6%
市高齢者相談窓口	199	17.7%	90	17.9%	109	17.7%	0	0.0%	121	19.3%	75	15.7%	3	15.8%
市保健所、保健センター	152	13.5%	76	15.1%	76	12.3%	0	0.0%	91	14.5%	58	12.1%	3	15.8%
わからない	47	4.2%	24	4.8%	23	3.7%	0	0.0%	24	3.8%	23	4.8%	0	0.0%
その他	12	1.1%	4	0.8%	8	1.3%	0	0.0%	4	0.6%	8	1.7%	0	0.0%
無回答	45	4.0%	15	3.0%	29	4.7%	1	16.7%	14	2.2%	30	6.3%	1	5.3%

【高齢者】

問 25 認知症サポーター（認知症に関する学習会を受講し、認知症の人やその家族を温かく見守る応援者）についてご存知ですか。（ひとつに○）

認知症サポーターの認知度については、「聞いたことはあるがあまり知らない」が35.1%と最も高く、次いで「まったく知らない」が32.4%、「少し知っている」が19.9%となっている。



【属性別特徴】

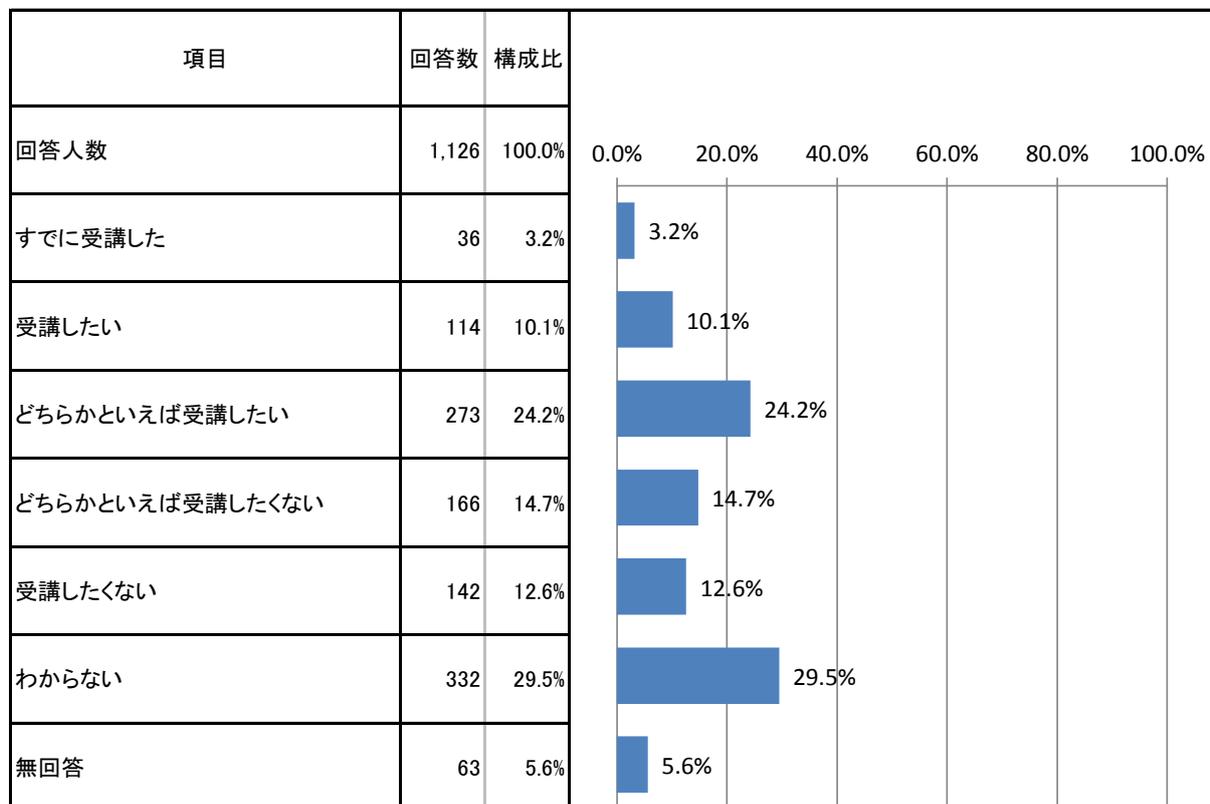
年齢別では、大きな差異はみられない。

性別では、男の「まったく知らない」が35.8%で、女の30.0%に比べてやや高くなっている。

項目	回答人数		性別						年齢別						
			男		女		無回答		65歳～74歳		75歳以上		無回答		
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数
回答人数	1,126	100.0%	503	100.0%	617	100.0%	6	100.0%	628	100.0%	479	100.0%	19	100.0%	
よく知っている	92	8.2%	47	9.3%	45	7.3%	0	0.0%	47	7.5%	44	9.2%	1	5.3%	
少し知っている	224	19.9%	90	17.9%	130	21.1%	4	66.7%	128	20.4%	90	18.8%	6	31.6%	
聞いたことはあるがあまり知らない	395	35.1%	177	35.2%	217	35.2%	1	16.7%	233	37.1%	154	32.2%	8	42.1%	
まったく知らない	365	32.4%	180	35.8%	185	30.0%	0	0.0%	206	32.8%	156	32.6%	3	15.8%	
無回答	50	4.4%	9	1.8%	40	6.5%	1	16.7%	14	2.2%	35	7.3%	1	5.3%	

問 26 あなたは、「認知症サポーター養成講座」を受講してみたいと思いますか。(ひとつに○)

「認知症サポーター養成講座」を受講してみたいかについては、「わからない」が29.5%と最も高く、次いで「どちらかといえば受講したい」が24.2%、「どちらかといえば受講したくない」が14.7%となっている。



【高齢者】

【属性別特徴】

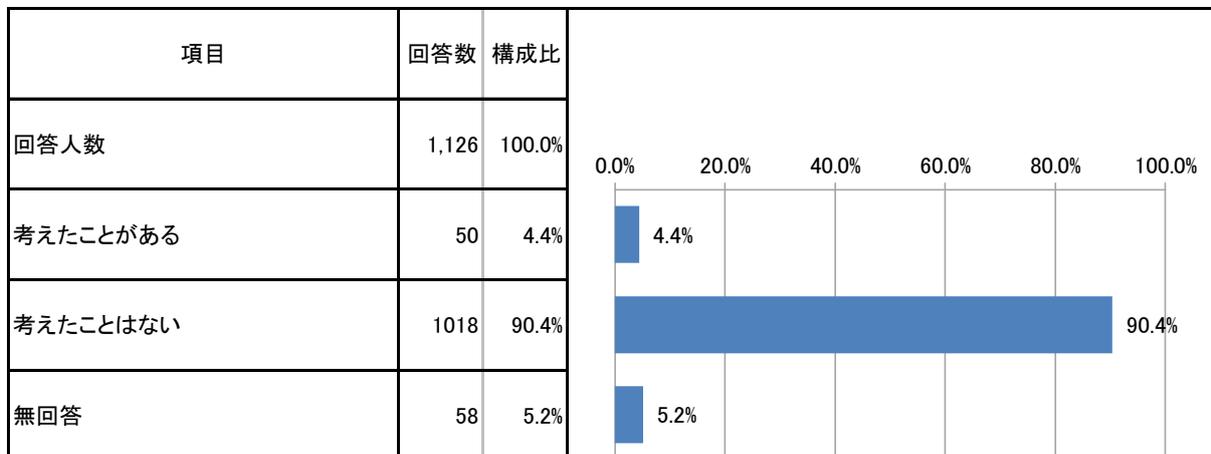
年齢別では、65歳～74歳の「どちらかといえば受講したい」が28.7%で、75歳以上の18.6%に比べて高くなっている。

性別では、大きな差異はみられない。

項目	回答人数		性別						年齢別					
			男		女		無回答		65歳～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	1,126	100.0%	503	100.0%	617	100.0%	6	100.0%	628	100.0%	479	100.0%	19	100.0%
すでに受講した	36	3.2%	15	3.0%	21	3.4%	0	0.0%	19	3.0%	17	3.5%	0	0.0%
受講したい	114	10.1%	49	9.7%	65	10.5%	0	0.0%	71	11.3%	42	8.8%	1	5.3%
どちらかといえば受講したい	273	24.2%	132	26.2%	140	22.7%	1	16.7%	180	28.7%	89	18.6%	4	21.1%
どちらかといえば受講したくない	166	14.7%	88	17.5%	77	12.5%	1	16.7%	104	16.6%	60	12.5%	2	10.5%
受講したくない	142	12.6%	75	14.9%	66	10.7%	1	16.7%	64	10.2%	74	15.4%	4	21.1%
わからない	332	29.5%	126	25.0%	204	33.1%	2	33.3%	171	27.2%	154	32.2%	7	36.8%
無回答	63	5.6%	18	3.6%	44	7.1%	1	16.7%	19	3.0%	43	9.0%	1	5.3%

問 27 あなたは、この1年間（平成25年10月から平成26年9月まで）で自殺したい（死にたい）と考えたことがありますか。（ひとつに○）

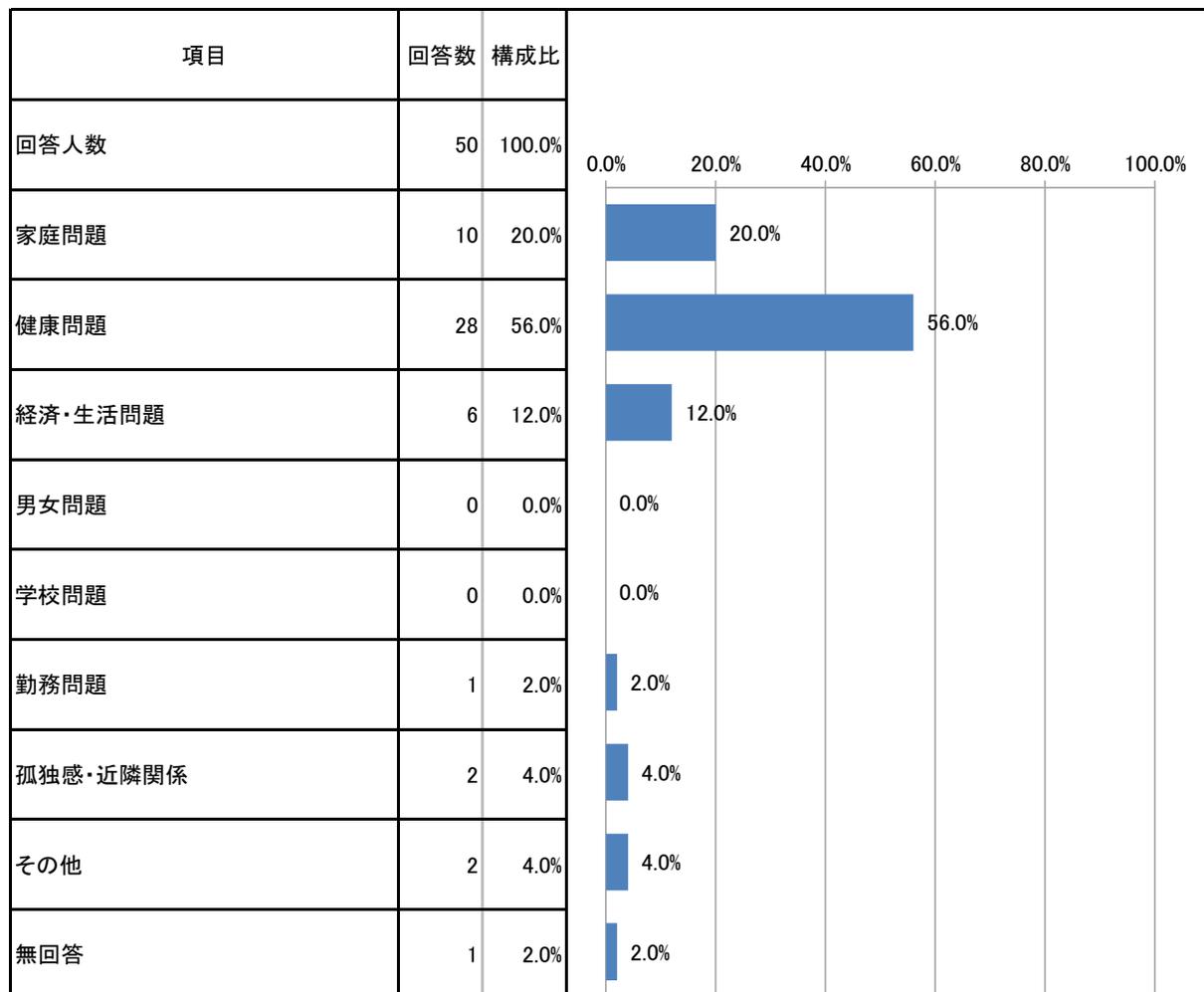
この1年間で自殺したい（死にたい）と考えたことがあるかについては、「考えたことがある」が4.4%、「考えたことはない」が90.4%となっている。



※問 27 で『①考えたことがある』とご回答された方にお聞きします。

問 27-1 自殺を考えたときの一番の原因は何ですか。(ひとつに○)

自殺を考えたときの一番の原因については、「健康問題」が 56.0%と最も高く、次いで「家庭問題」が 20.0%、「経済・生活問題」が 12.0%となっている。



【高齢者】

【属性別特徴】

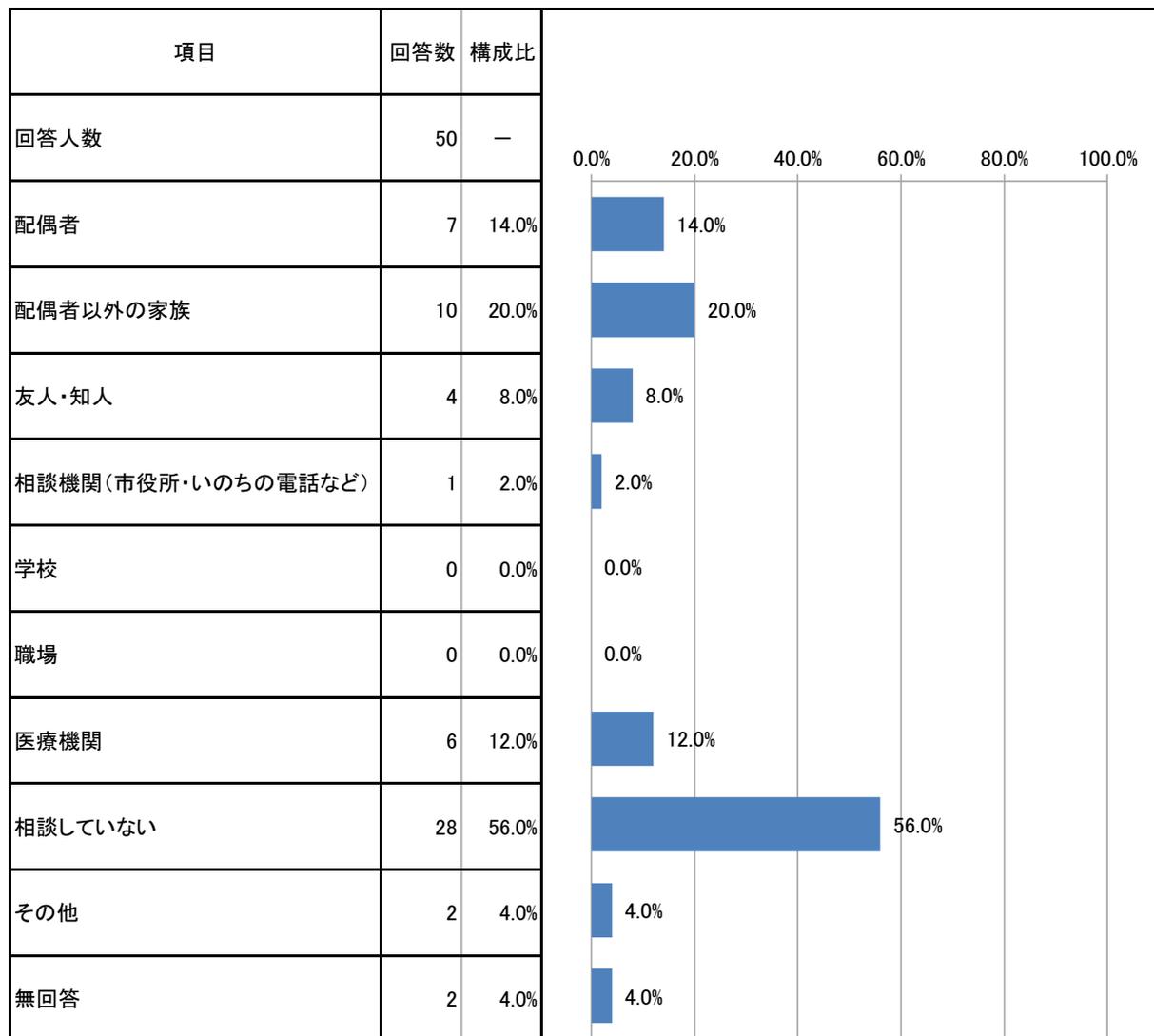
性別では、男の「経済・生活問題」が26.3%で、女の3.2%に比べて高くなっている。

年代別では、すべての年代で「健康問題」の割合が高く、80代以上が65.0%で最も高くなっている。

項目	回答人数		性別						年代別							
			男		女		無回答		60代		70代		80代以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	50	100.0%	19	100.0%	31	100.0%	0	0.0%	12	100.0%	18	100.0%	20	100.0%	0	0.0%
家庭問題	10	20.0%	3	15.8%	7	22.6%	0	—	3	25.0%	5	27.8%	2	10.0%	0	—
健康問題	28	56.0%	9	47.4%	19	61.3%	0	—	6	50.0%	9	50.0%	13	65.0%	0	—
経済・生活問題	6	12.0%	5	26.3%	1	3.2%	0	—	2	16.7%	3	16.7%	1	5.0%	0	—
男女問題	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	—	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	—
学校問題	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	—	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	—
勤務問題	1	2.0%	1	5.3%	0	0.0%	0	—	1	8.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	—
孤独感・近隣関係	2	4.0%	0	0.0%	2	6.5%	0	—	0	0.0%	0	0.0%	2	10.0%	0	—
その他	2	4.0%	1	5.3%	1	3.2%	0	—	0	0.0%	0	0.0%	2	10.0%	0	—
無回答	1	2.0%	0	0.0%	1	3.2%	0	—	0	0.0%	1	5.6%	0	0.0%	0	—

問 27-2 あなたは、自殺をしたいと思ったときにだれ（どこか）に相談しましたか。
（あてはまるものすべてに○）

自殺をしたいと思ったときの相談先については、「相談していない」が 56.0%と最も高く、次いで「配偶者以外の家族」が 20.0%、「配偶者」が 14.0%となっている。



【高齢者】

【属性別特徴】

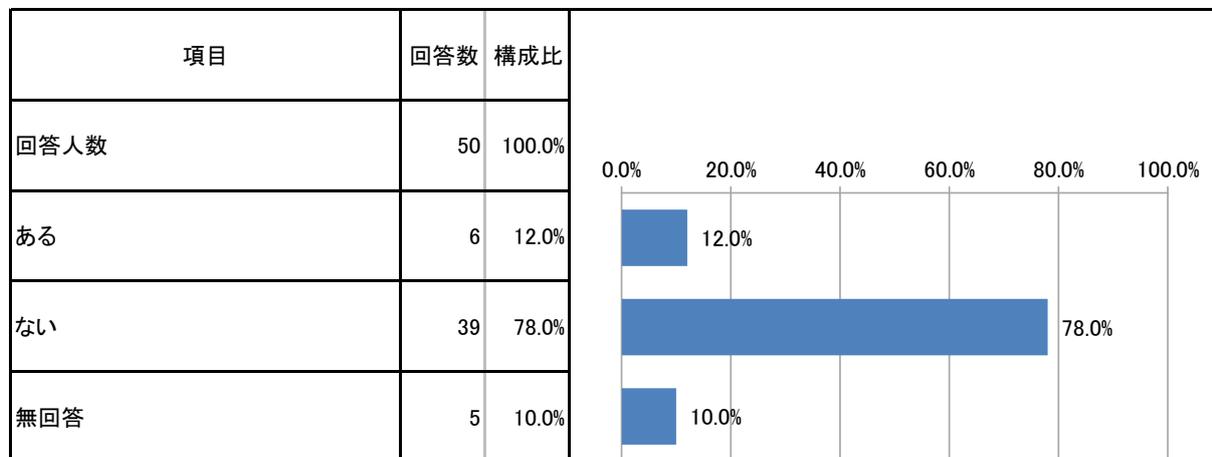
性別では、男の「配偶者」が31.6%で、女の3.2%に比べて高くなっている。

年代別では、「相談していない」を除く設問では、60代は「配偶者以外の家族」、「医療機関」が高く、70代は「配偶者」、「配偶者以外の家族」、80代では、「配偶者以外の家族」が高くなっている。

項目	回答人数		性別						年代別							
			男		女		無回答		60代		70代		80代以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	50	—	19	—	31	—	0	—	12	—	18	—	20	—	0	—
配偶者	7	14.0%	6	31.6%	1	3.2%	0	—	1	8.3%	4	22.2%	2	10.0%	0	—
配偶者以外の家族	10	20.0%	1	5.3%	9	29.0%	0	—	2	16.7%	4	22.2%	4	20.0%	0	—
友人・知人	4	8.0%	0	0.0%	4	12.9%	0	—	1	8.3%	3	16.7%	0	0.0%	0	—
相談機関(市役所・いのちの電話など)	1	2.0%	0	0.0%	1	3.2%	0	—	1	8.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	—
学校	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	—	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	—
職場	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	—	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	—
医療機関	6	12.0%	1	5.3%	5	16.1%	0	—	2	16.7%	2	11.1%	2	10.0%	0	—
相談していない	28	56.0%	13	68.4%	15	48.4%	0	—	5	41.7%	12	66.7%	11	55.0%	0	—
その他	2	4.0%	1	5.3%	1	3.2%	0	—	1	8.3%	0	0.0%	1	5.0%	0	—
無回答	2	4.0%	1	5.3%	1	3.2%	0	—	0	0.0%	0	0.0%	2	10.0%	0	—

問 27-3 あなたは、自殺したいと思った原因による精神的苦痛などのため、医療機関を受診したことがありますか。(ひとつに○)

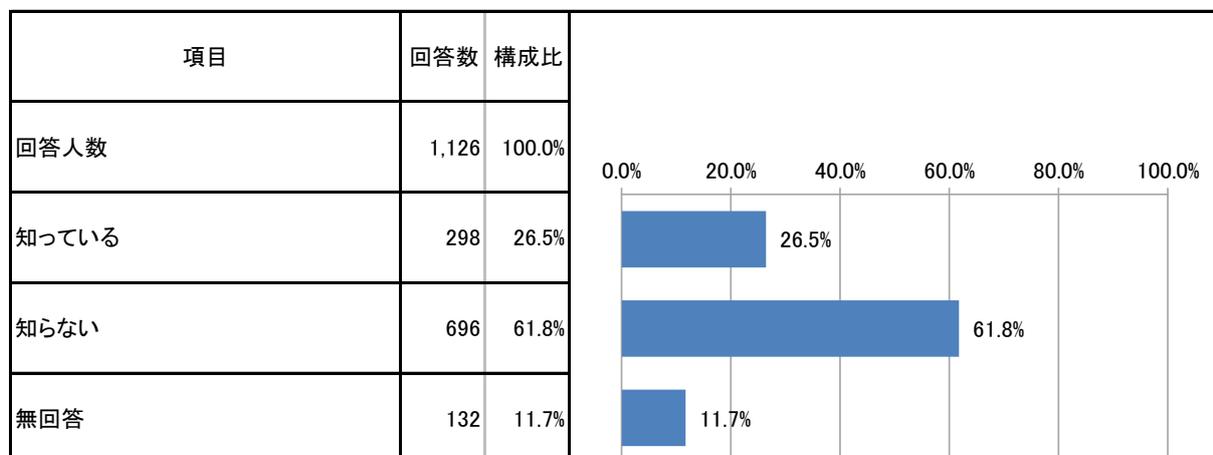
自殺したいと思った原因による精神的苦痛などのため、医療機関を受診したことがあるかについては、「ある」が12.0%、「ない」が78.0%となっている。



【高齢者】

問 28 自殺に関して相談ができる場所を知っていますか。(ひとつに○)

自殺に関する相談先の認知度については、「知っている」が 26.5%、「知らない」が 61.8%となっている。



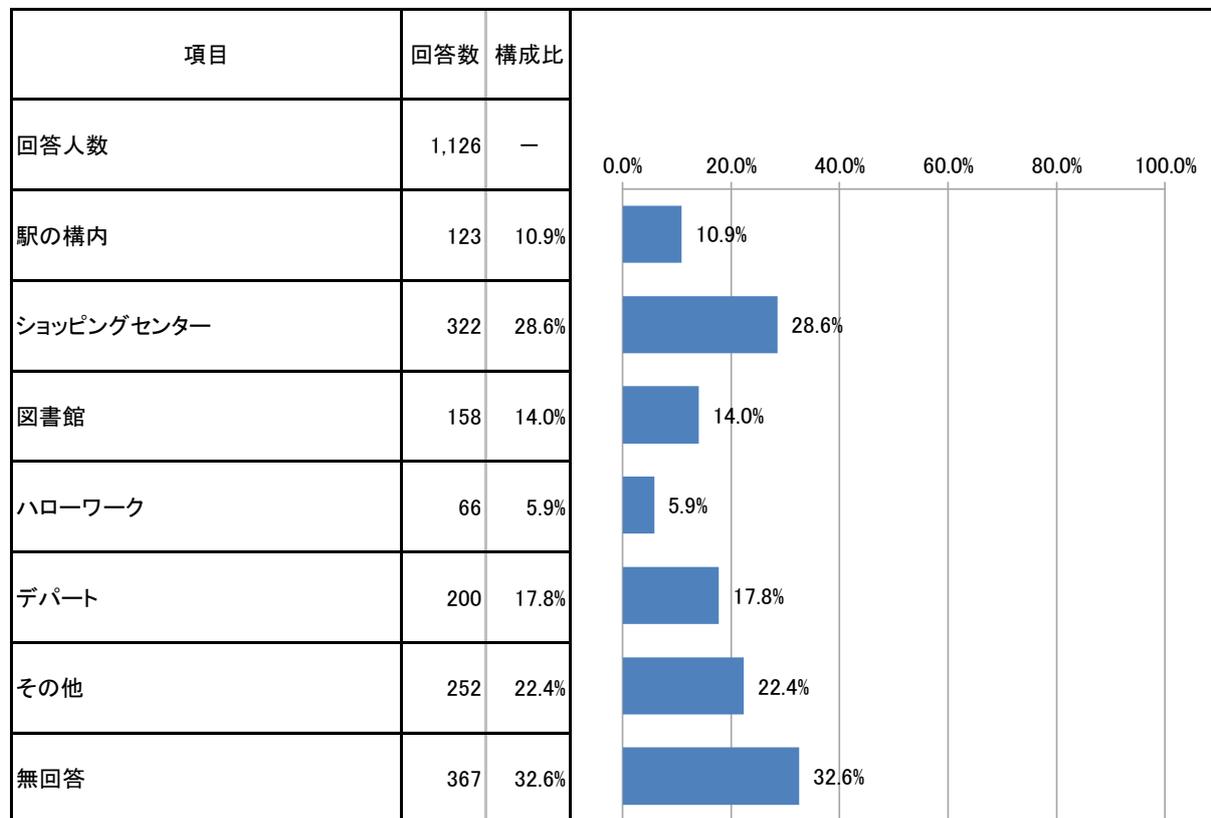
【属性別特徴】

性別では、男の「知らない」が 66.0%で、女の 58.7%に比べてやや高くなっている。
年代別では、「知っている」は、年代が上がるごとに低くなっている。

項目	回答人数		性別						年代別							
			男		女		無回答		60代		70代		80代以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	1,126	100.0%	503	100.0%	617	100.0%	6	100.0%	340	100.0%	485	100.0%	282	100.0%	19	100.0%
知っている	298	26.5%	129	25.6%	168	27.2%	1	16.7%	115	33.8%	132	27.2%	47	16.7%	4	21.1%
知らない	696	61.8%	332	66.0%	362	58.7%	2	33.3%	208	61.2%	300	61.9%	178	63.1%	10	52.6%
無回答	132	11.7%	42	8.3%	87	14.1%	3	50.0%	17	5.0%	53	10.9%	57	20.2%	5	26.3%

問 29 あなたが相談したいと思ったとき、どのようなところに相談場所があればよいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

自殺したいと思ったときの相談場所の希望については、「ショッピングセンター」が28.6%と最も高く、次いで「その他」が22.4%、「デパート」が17.8%、「図書館」が14.0%となっている。



【属性別特徴】

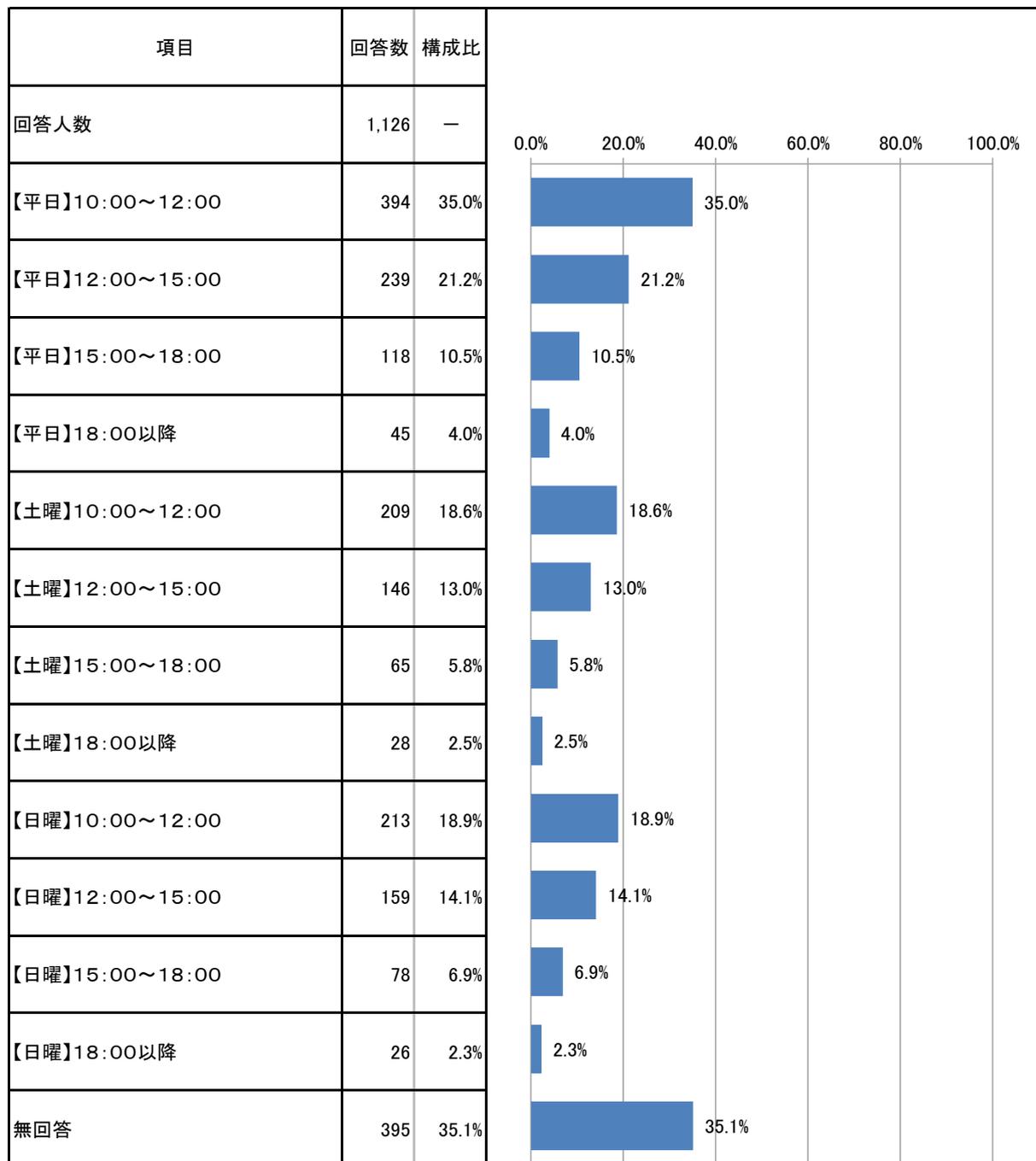
性別では、男の「ショッピングセンター」が32.2%で、女の25.9%に比べてやや高くなっている。

年代別では、60代は、「ショッピングセンター」「図書館」が高く、70代、80代以上は、「ショッピングセンター」「デパート」が高くなっている。

項目	回答人数		性別						年代別							
			男		女		無回答		60代		70代		80代以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	1,126	—	503	—	617	—	6	—	340	—	485	—	282	—	19	—
駅の構内	123	10.9%	59	11.7%	64	10.4%	0	0.0%	46	13.5%	56	11.5%	20	7.1%	1	5.3%
ショッピングセンター	322	28.6%	162	32.2%	160	25.9%	0	0.0%	114	33.5%	148	30.5%	58	20.6%	2	10.5%
図書館	158	14.0%	75	14.9%	83	13.5%	0	0.0%	72	21.2%	58	12.0%	24	8.5%	4	21.1%
ハローワーク	66	5.9%	37	7.4%	27	4.4%	2	33.3%	21	6.2%	27	5.6%	16	5.7%	2	10.5%
デパート	200	17.8%	80	15.9%	120	19.4%	0	0.0%	50	14.7%	101	20.8%	46	16.3%	3	15.8%
その他	252	22.4%	132	26.2%	120	19.4%	0	0.0%	82	24.1%	109	22.5%	56	19.9%	5	26.3%
無回答	367	32.6%	143	28.4%	220	35.7%	4	66.7%	73	21.5%	151	31.1%	136	48.2%	7	36.8%

問 30 相談場所を利用しやすい時間帯はいつですか。(最も希望するもの3つに○)

相談場所を利用しやすい時間帯については、「【平日】10:00～12:00」が35.0%と最も高く、次いで「【平日】12:00～15:00」が21.2%、「【日曜】10:00～12:00」が18.9%、「【土曜】10:00～12:00」が18.6%となっている。



【属性別特徴】

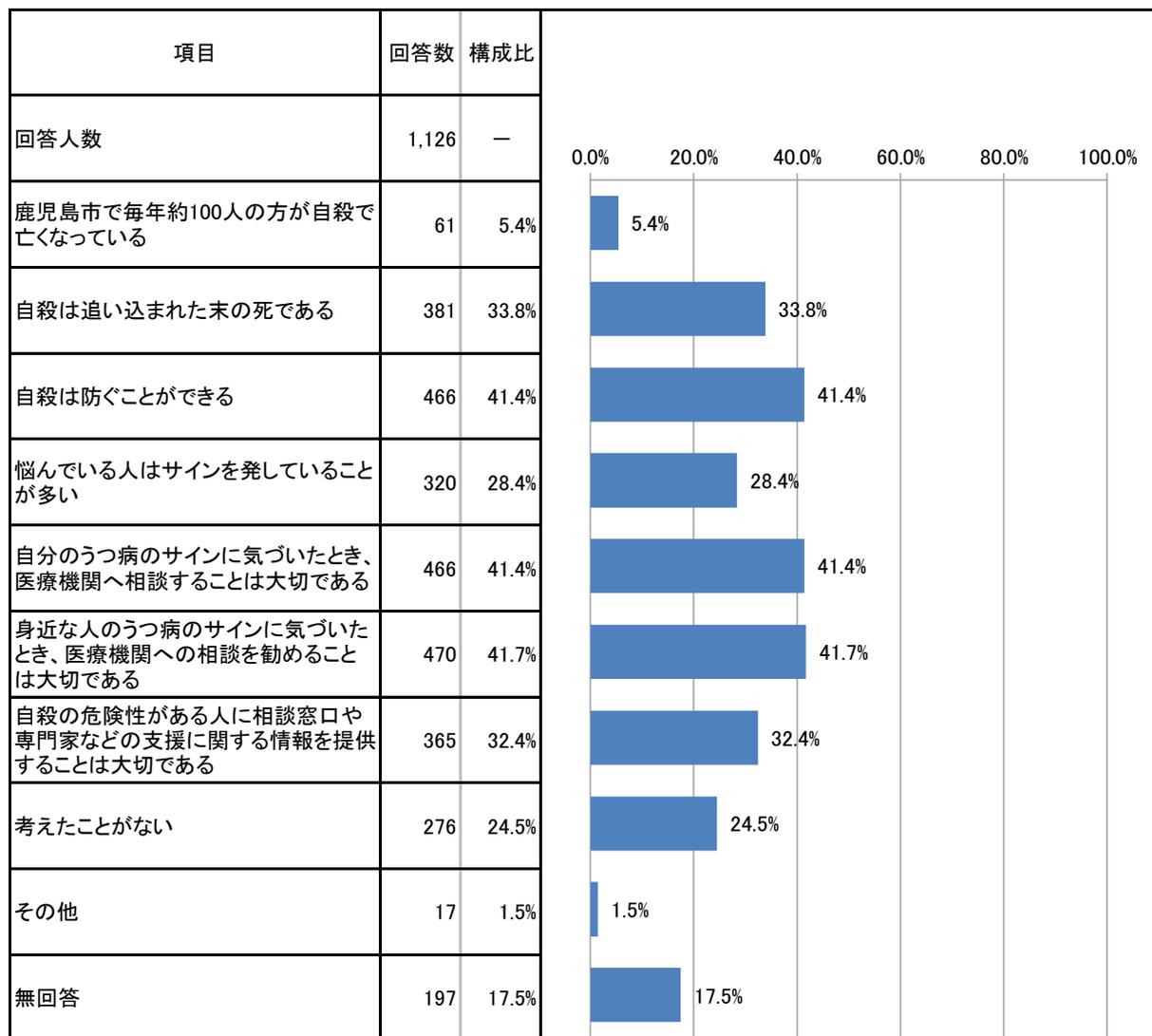
性別では、男の「【日曜】 10:00～12:00」が 22.9%で、女の 15.9%に比べてやや高くなっている。

就労状況別では、「就労している」「就労していない」ともに、「【平日】 10:00～12:00」が最も高くなっている。

項目	回答人数		性別						就労状況					
			男		女		無回答		就労している		就労していない		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	1,126	—	503	—	617	—	6	—	243	—	833	—	50	—
【平日】10:00～12:00	394	35.0%	174	34.6%	218	35.3%	2	33.3%	56	23.0%	325	39.0%	13	26.0%
【平日】12:00～15:00	239	21.2%	107	21.3%	131	21.2%	1	16.7%	32	13.2%	201	24.1%	6	12.0%
【平日】15:00～18:00	118	10.5%	52	10.3%	65	10.5%	1	16.7%	36	14.8%	79	9.5%	3	6.0%
【平日】18:00以降	45	4.0%	30	6.0%	15	2.4%	0	0.0%	25	10.3%	19	2.3%	1	2.0%
【土曜】10:00～12:00	209	18.6%	101	20.1%	108	17.5%	0	0.0%	39	16.0%	168	20.2%	2	4.0%
【土曜】12:00～15:00	146	13.0%	61	12.1%	85	13.8%	0	0.0%	31	12.8%	112	13.4%	3	6.0%
【土曜】15:00～18:00	65	5.8%	31	6.2%	34	5.5%	0	0.0%	22	9.1%	42	5.0%	1	2.0%
【土曜】18:00以降	28	2.5%	17	3.4%	11	1.8%	0	0.0%	13	5.3%	14	1.7%	1	2.0%
【日曜】10:00～12:00	213	18.9%	115	22.9%	98	15.9%	0	0.0%	51	21.0%	158	19.0%	4	8.0%
【日曜】12:00～15:00	159	14.1%	67	13.3%	92	14.9%	0	0.0%	48	19.8%	107	12.8%	4	8.0%
【日曜】15:00～18:00	78	6.9%	45	8.9%	33	5.3%	0	0.0%	31	12.8%	46	5.5%	1	2.0%
【日曜】18:00以降	26	2.3%	16	3.2%	10	1.6%	0	0.0%	12	4.9%	13	1.6%	1	2.0%
無回答	395	35.1%	154	30.6%	237	38.4%	4	66.7%	75	30.9%	291	34.9%	29	58.0%

問 31 自殺について知っていることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

自殺について知っていることについては、「身近な人のうつ病のサインに気づいたとき、医療機関への相談を勧めることは大切である」が 41.7%と最も高く、次いで「自殺は防ぐことができる」「自分のうつ病のサインに気づいたとき、医療機関へ相談することは大切である」が 41.4%、「自殺は追い込まれた末の死である」が 33.8%となっている。



【属性別特徴】

性別では、男の「考えたことがない」が27.6%で、女の22.0%に比べてやや高くなっている。

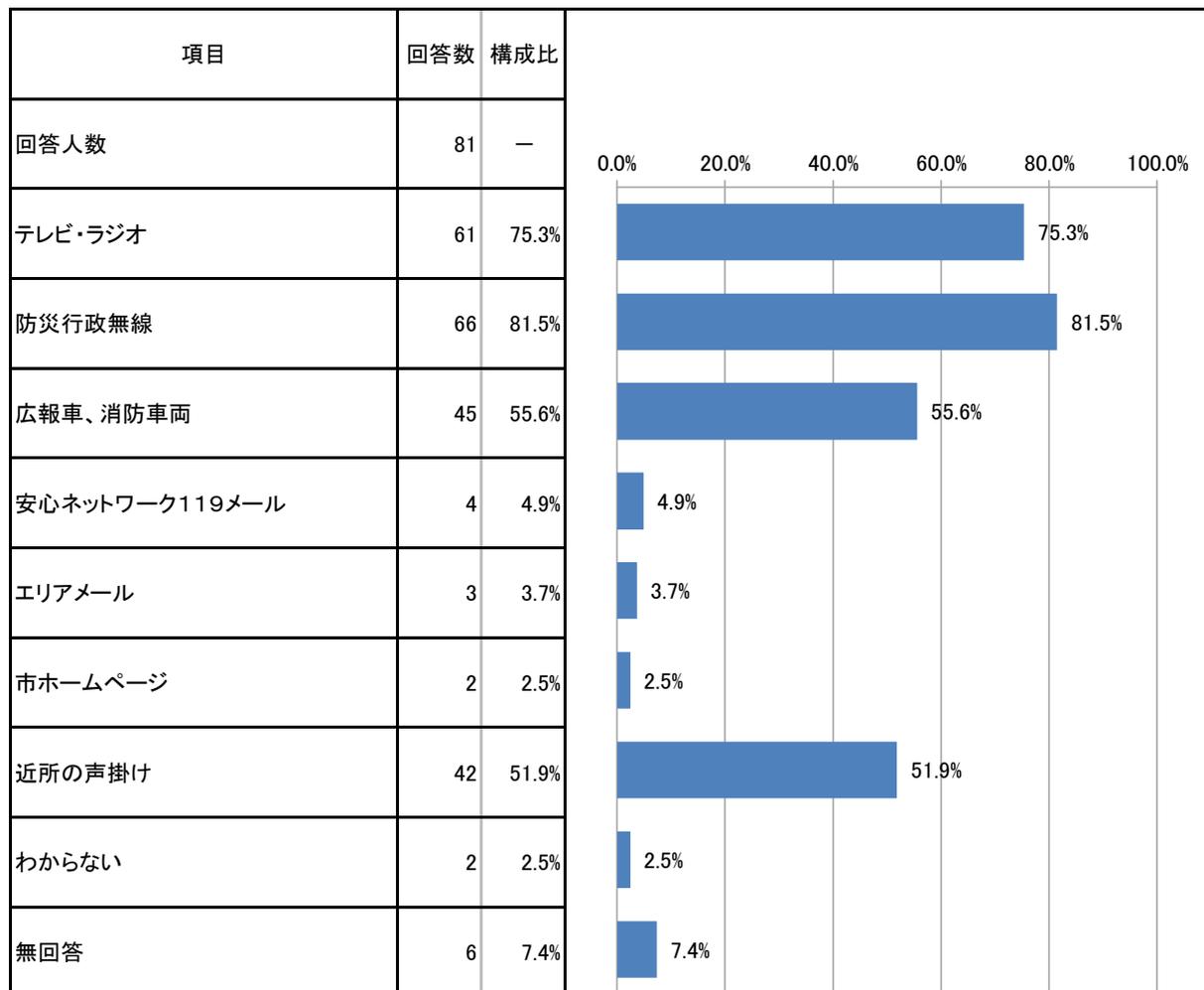
年代別では、「鹿児島市で毎年約100人の方が自殺でなくなっている」を除く設問で、年代が上がるごとに認知度が低くなっている。

項目	回答人数		性別						年代別							
			男		女		無回答		60代		70代		80代以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	1,126	—	503	—	617	—	6	—	340	—	485	—	282	—	19	—
鹿児島市で毎年約100人の方が自殺でなくなっている	61	5.4%	31	6.2%	30	4.9%	0	0.0%	14	4.1%	29	6.0%	16	5.7%	2	10.5%
自殺は追い込まれた末の死である	381	33.8%	174	34.6%	207	33.5%	0	0.0%	136	40.0%	169	34.8%	70	24.8%	6	31.6%
自殺は防ぐことができる	466	41.4%	215	42.7%	250	40.5%	1	16.7%	177	52.1%	202	41.6%	77	27.3%	10	52.6%
悩んでいる人はサインを発していることが多い	320	28.4%	134	26.6%	186	30.1%	0	0.0%	137	40.3%	135	27.8%	42	14.9%	6	31.6%
自分のうつ病のサインに気づいたとき、医療機関へ相談することは大切である	466	41.4%	205	40.8%	261	42.3%	0	0.0%	175	51.5%	202	41.6%	82	29.1%	7	36.8%
身近な人のうつ病のサインに気づいたとき、医療機関への相談を勧めることは大切である	470	41.7%	206	41.0%	264	42.8%	0	0.0%	176	51.8%	203	41.9%	83	29.4%	8	42.1%
自殺の危険性がある人に相談窓口や専門家などの支援に関する情報を提供することは大切である	365	32.4%	166	33.0%	199	32.3%	0	0.0%	137	40.3%	163	33.6%	60	21.3%	5	26.3%
考えたことがない	276	24.5%	139	27.6%	136	22.0%	1	16.7%	59	17.4%	122	25.2%	93	33.0%	2	10.5%
その他	17	1.5%	7	1.4%	10	1.6%	0	0.0%	4	1.2%	8	1.6%	5	1.8%	0	0.0%
無回答	197	17.5%	63	12.5%	130	21.1%	4	66.7%	36	10.6%	83	17.1%	73	25.9%	5	26.3%

※問 32～34 は桜島にお住まいの方への質問です。

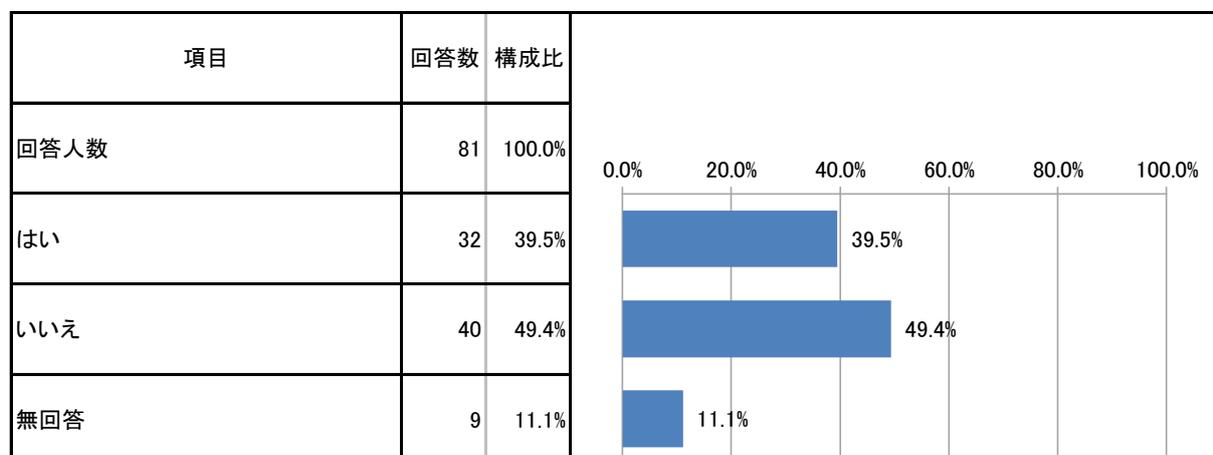
問 32 桜島の大噴火時には、市役所から避難情報を広報します。避難情報などの情報は何で収集しますか。(あてはまるものすべてに○)

避難情報などの情報収集方法については、「防災行政無線」が 81.5%と最も高く、次いで「テレビ・ラジオ」が 75.3%、「広報車、消防車両」が 55.6%、「近所の声掛け」が 51.9%となっている。



問 33 避難情報は、消防局等から携帯電話のメール（安心ネットワーク119メール）を通じて広報しますが、携帯電話をお持ちですか。（ひとつに○）

携帯電話を持っているかについては、「はい」が39.5%、「いいえ」が49.4%となっている。



問 34 「避難勧告」が出された場合、避難港へ避難して「家族カード」を提出することとなっていますが、「避難勧告」が出される前に、自主的に避難する場合、避難したことを地域の方などにどのように伝えようと考えていますか。（ひとつに○）

「避難勧告」が出される前に、自主的に避難する場合、避難したことの周囲への伝達方法については、「町内会長へ事前避難することを伝える（家族カードを預ける）」が44.4%と最も高く、次いで「近所の人へ事前避難することを伝える（家族カードを預ける）」が25.9%、「消防団員へ事前避難することを伝える（家族カードを預ける）」「わからない」が7.4%となっている。

